

たいせつ ふらの  
大雪・富良野ルート運営代表者会議  
2005.3



# ルート運営活動計画 目次

|                            |                                        |    |
|----------------------------|----------------------------------------|----|
| ■ ルートのテーマ                  | 1                                      |    |
| 1. ルートの概要                  |                                        |    |
| (1)ルートの位置とエリア              | 2                                      |    |
| (2)ルートの概要                  | 3                                      |    |
| 2. ルートの資源                  |                                        |    |
| (1)ルートの景観資源                | 4                                      |    |
| (2)ルートの観光資源・体験資源           | 7                                      |    |
| (3)大雪・富良野ルートの特徴づけている資源のまとめ | 8                                      |    |
| (4)ルートの活動団体と活動内容           | 9                                      |    |
| 3. 大雪・富良野ルートのテーマ           |                                        |    |
| (1)ルートの名称とテーマ              | 14                                     |    |
| (2)ルートストーリー(ルートが目指す姿)      | 15                                     |    |
| (3)具体化に向けた目標と方針            | 18                                     |    |
| 4. 景観づくり                   |                                        |    |
| ■景観づくりに向けた方策               | 20                                     |    |
| 5. 地域づくり                   |                                        |    |
| ■地域づくりに向けた方策               | 22                                     |    |
| 6. 観光振興                    |                                        |    |
| ■観光振興に向けた方策                | 24                                     |    |
| 7. ルートの運営方針                |                                        |    |
| (1)ルートの運営方針                | 26                                     |    |
| (2)短期から長期の達成目標の設定          | 26                                     |    |
| (3)運営体制                    | 28                                     |    |
| -----                      |                                        |    |
| 参<br>考<br>資<br>料           | 参考資料1. 方針と方策に基づく具体的な事業案                |    |
|                            | ■景観づくり                                 | 32 |
|                            | ■地域づくり                                 | 34 |
|                            | ■観光振興                                  | 36 |
|                            | 参考資料2. 分科会ごとの中短期運営スケジュール               |    |
|                            | ■景観分科会                                 | 38 |
|                            | ■花分科会                                  | 39 |
|                            | ■情報分科会                                 | 40 |
|                            | ■体験観光分科会                               | 40 |
|                            | ■ユニバーサルデザイン分科会                         | 41 |
|                            | 参考資料3. ルート運営活動計画 活動内容カテゴリー別中短期運営スケジュール | 43 |
|                            | 参考資料4. 景観計画の検討                         | 47 |

※この報告書に使用している「みち・沿道景観フォトコンテスト」に応募された写真は、主催者の許可を得て使用しているものである。なお、掲載にあたって、入選作品については、撮影者の氏名を記入し、選にもれた作品の場合には氏名を記入しないこととした。  
また、撮影者の方々にはこの場を借りて感謝の意を表する。

## ルートの名称とテーマ



撮影: 加藤健 「みち・沿道景観フォトコンテスト」入選作品

### たいせつ ふらの 大雪・富良野ルートは…

全国的な知名度と  
高い好感度

大雪山・十勝岳連峰の山並みをバックに、パッチワークのように美しい丘陵田園、ラベンダーをはじめとする草花に代表される国道237号沿線は、ドラマティックな風景を楽しめる北海道を代表するエリアとして定着している。

また、四季折々の美しい風景は、さまざまな映画やドラマ、CMなどの舞台になり、全国的な知名度と高い好感度を誇っている。

心が癒される環境

優れた自然は美しい景観だけでなく、ジャガイモや麦などの良質な農産物の恵を与えてくれ、これらはポテトチップスやワイン、ビールなどの美味しい農産品になり、あるいは北海道らしいメニューになって食卓を彩る。また、十勝岳温泉や吹上露天風呂など数多くの温泉が湧き、ゆったりとした時の流れとともに心が癒される環境がある。

アジアを代表する  
ルートを目指す

このように、大雪・富良野ルートは、“見る”、“聴く”、“香る”、“触れる”、“味わう”といった五感のすべてを刺激する魅力あふれる資源が豊富なエリアである。この資源を活かし、育てることで、恵まれた自然環境に甘えることなく、日本のみならずアジアを代表するルートとして認知されることを目指す。



## ルートの概要

大雪・富良野ルートは、旭川市から美瑛町、富良野市、占冠村などを  
 経由する国道 237 号と旭川市から東川町を経由し大雪山旭岳に向か  
 う道道旭川大雪山層雲峡線等を軸としたエリアである。

図-1 ルート位置と関係する市町村

| 関係市町村                                                                | 旭川市（中核市）、富良野市、東神楽町、東川町、美瑛町、上富良野町、中富良野町、南富良野町、占冠村 |                                                                                                         |
|----------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 主に<br>関係する道路<br>※ルート内の全ての道路<br>が活動の対象となる<br>が、ここでは、主な道<br>路について記載する。 | 国道                                               | 国道237号（富良野国道、花人街道）                                                                                      |
|                                                                      |                                                  | 国道38号                                                                                                   |
|                                                                      | 道道                                               | 旭川大雪山層雲峡線（道道212号）                                                                                       |
|                                                                      |                                                  | 東川東神楽旭川線（道道294号）                                                                                        |
|                                                                      |                                                  | 鷹栖東神楽線（道道68号）                                                                                           |
|                                                                      |                                                  | 旭川空港線（道道37号）                                                                                            |
|                                                                      |                                                  | 十勝岳温泉美瑛線（道道966号）                                                                                        |
|                                                                      |                                                  | 天人峡美瑛線（道道213号）                                                                                          |
|                                                                      |                                                  | 芦別美瑛線（道道70号）                                                                                            |
|                                                                      |                                                  | 美馬牛神楽線（道道580号）                                                                                          |
|                                                                      |                                                  | 留辺蘂上富良野線（道道581）                                                                                         |
|                                                                      |                                                  | 吹上上富良野線（道道291号）                                                                                         |
|                                                                      |                                                  | 上富良野旭中富良野線（道道298号）                                                                                      |
|                                                                      |                                                  | 東山富良野停車場線（道道253号）                                                                                       |
|                                                                      |                                                  | 麓郷山部停車場線（道道544）                                                                                         |
|                                                                      |                                                  | 金山幾寅線（道道465） <span style="float:right;">など</span>                                                       |
|                                                                      | その他                                              | 本ルートには、一般道路でありながらパッチワークの丘、新栄の丘、ジェットコースターの路などの景観の良い道路が多数ある。これらの管理者や地域の関係者と連携を図り、地域の資源として保全・活用していくことを考える。 |

## ※市町村合併の状況

南富良野町と占冠村は、平成 17 年度末に合併することを目指して、法定協議会を設置したが、05 年 1 月に両町村議会は協議会の解散を可決、同 3 月末で廃止されることになった。



## (2) ルートの概要

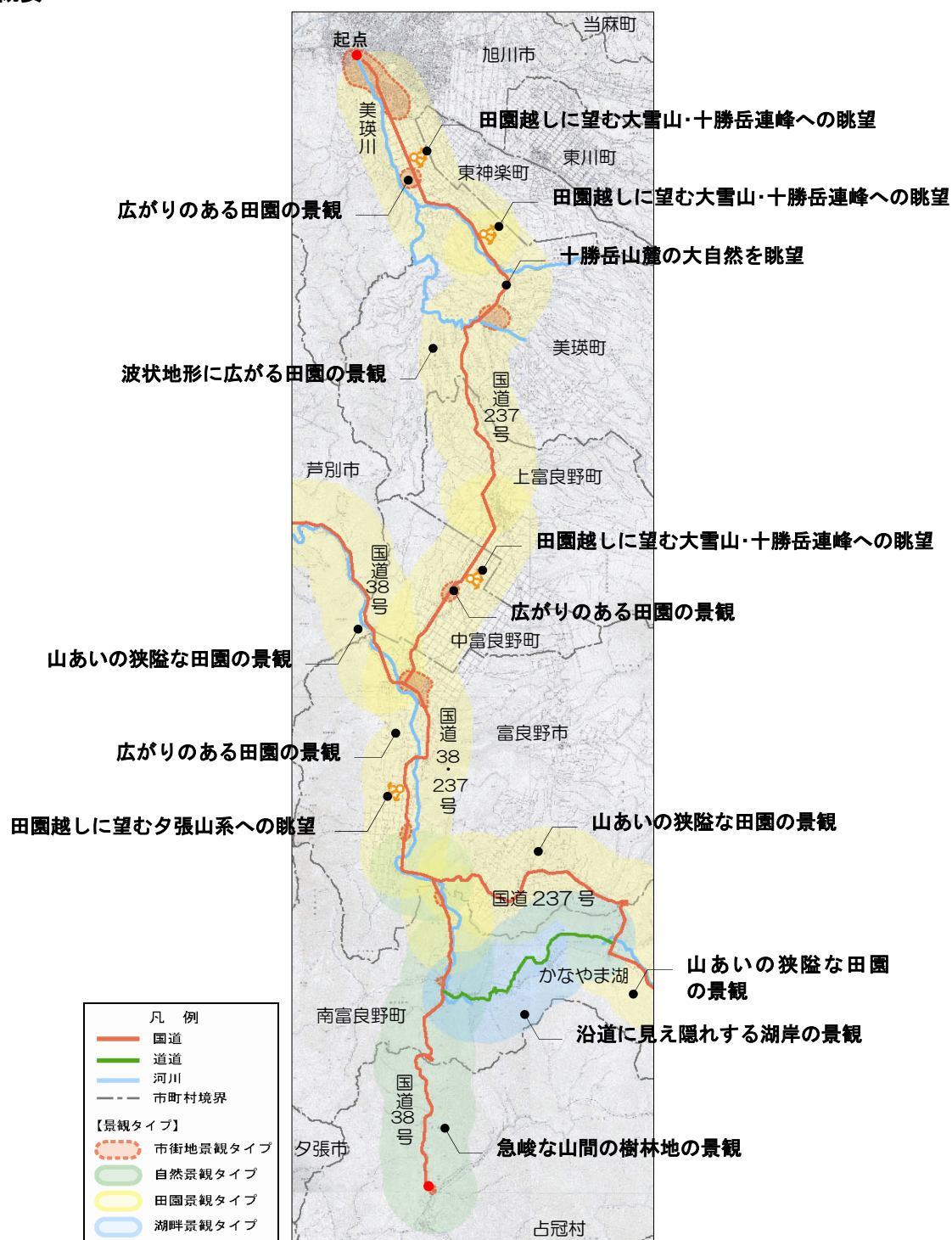
※大雪山・十勝岳連峰

大雪山は大雪カムイミンタラ宣言(平成16年2月26日)で使用されているので、本計画書においても使用することとする。そのため、本地域の資源である山々を「大雪山・十勝岳連峰」としている。

大雪・富良野ルートは、大雪山・十勝岳連峰の裾野とその山懐を通り北海道らしい山岳丘陵景観で知られる道路景観を有するエリアである。これらの景観は、ラベンダーに代表される花々に彩られ、四季折々に美しい表情を見せる。

ルートを構成する主要素（資源や地形）に応じて、空間を区分した概要は次のようにまとめられる。

## 図-2 ルートの概要



## 2 ルートの資源

### (1)ルートの景観資源

大雪・富良野ルートには、4つの象徴的な景観資源がある。

#### ■大雪山・十勝岳連峰の雄大な眺め

ルートに沿って連なる**大雪山・十勝岳連峰**は雄大な眺めとともに、その裾野に広がる丘陵地を創り出し、自然の魅力を映し出している。

#### ■丘陵地に広がる色彩豊かな農地

沿道から見える、**うねるように広がる農地**は、パッチワーク模様に彩られ、北海道らしさあふれる広大な田園景観となっている。

#### ■深く豊かな森林地帯と緑に包まれた水辺

盆地を抜けると深い山並みへ入っていく。樹海が広がる向こう側には、十勝岳連峰を望むことができる。**四季の変化とともに様々な表情**を見せ紅葉も美しい。

日本を代表する森の一つである東大演習林がある。植物、動物・・・そして人の手による森の保全活動が行なわれる深い森がある。

ルートの中に流れる**多くの川、かなやま湖の水辺**は周囲を包む緑と美しいコントラストの協演をしている。

#### ■人々の生活の息吹を伝える花人街道

ラベンダーに代表される**ルートの花風景**は、四季折々の美しさを高めるとともに、そこで生活する人々の暮らしぶりを感じさせ、背景に広がる自然の美しさと融合した、魅力的な雰囲気をつくる。



撮影：森本裕 「みち・沿道景観フォトコンテスト」入選作品



図ー3 大雪・富良野ルート of 景観特性図



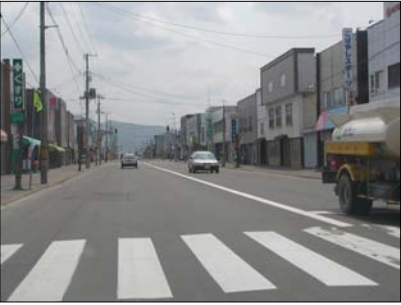
旭川市内の沿道景観



丘陵地景観に見られる沿道景観



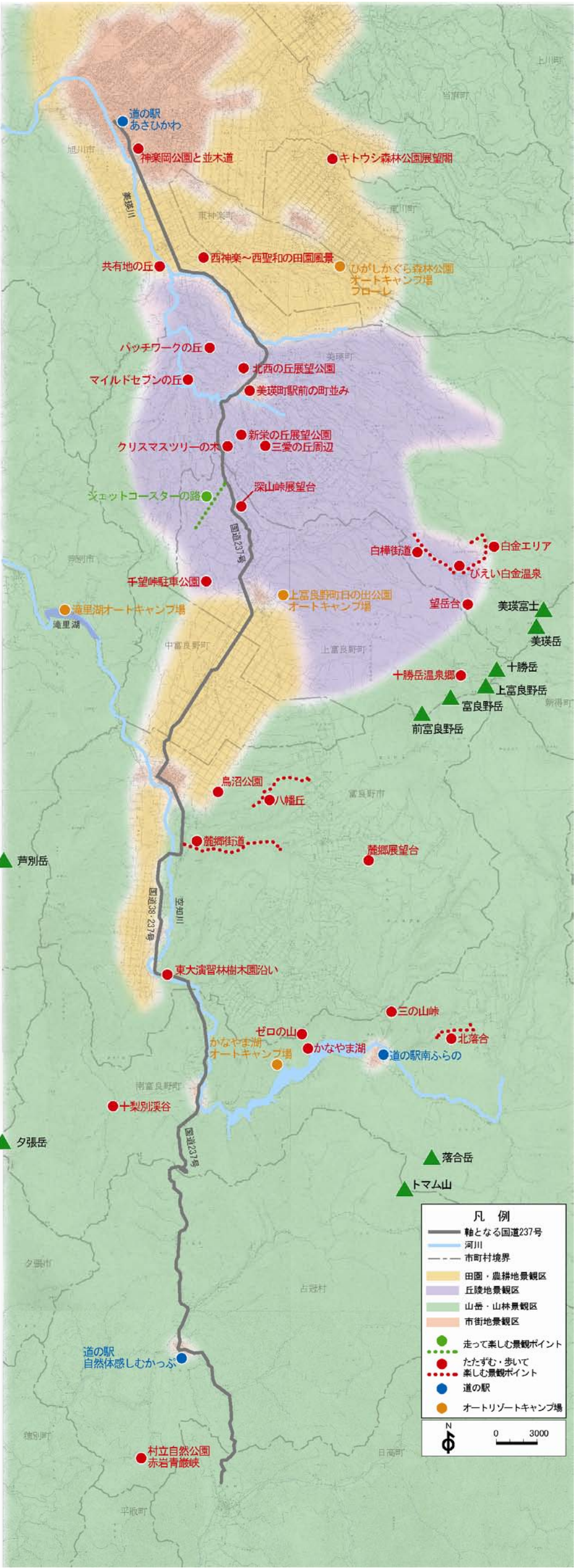
花で修景された沿道景観



緑に乏しい市街地景観



市街地郊外の沿道景観



広大な水田景観



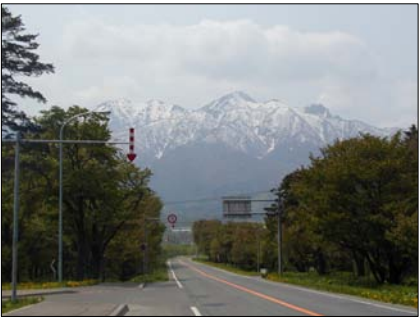
十勝岳連峰と丘陵地景観



丘陵地景観



富良野岳連山を望む田園景観



芦別岳を望む東大演習林



タ張山系と田園景観



山岳系の景観



## (2)ルートの観光資源・参加体験型資源

### ■波状丘陵農地風景

波状丘陵農地は季節によって表情を変える起伏と変化に富んだ地形と色彩豊かな農地、特徴的な防風林や絵になる樹木があり多くの観光客が旅の記念に写真を撮っている。

### ■山岳と水辺のアウトドア体験

大雪山・十勝岳連峰とその周辺部には登山道や散策路が整備されておりトレッキング、自転車のツーリングなど自然に触れながらの散策や登山を楽しむことができる。かなやま湖では釣り、カヌーやキャンプなど水と親しむ体験もできる。

### ■温泉と癒しの場

癒しブームの中で、この地に憩いをもとめる人たちは多い。倉本聰作品の「北の国から」でイメージ付けられた自然の中での生活力や、ラベンダーや温泉などの安らぎの空間のイメージ、また、近年では旭山動物園のユニークさに見られる、動物とのふれあいなど、それらが集合し、この地域のプラスイメージにつながっている。



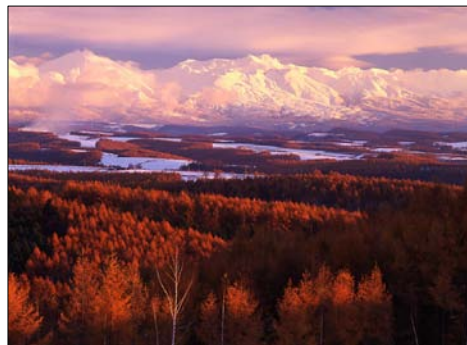
※写真はいずれも「みち・沿道景観フォトコンテスト」応募作品



### (3)旭川～占冠ルートの特徴づけている資源のまとめ

前項までの景観や観光などの資源から、特にこのルートの特徴づけているものを整理する。

| ルートの資源              | 区分   |              |
|---------------------|------|--------------|
|                     | 景観資源 | 観光資源<br>体験資源 |
| 大雪山・十勝岳連峰の眺め        | ■    | ■            |
| うねるように広がる農地、色彩豊かな農地 | ■    | ■            |
| 四季の変化と様々な表情を見せる森林地帯 | ■    | ■            |
| 多くの川、かなやま湖の水辺       | ■    | ■            |
| ルートの花風景             | ■    | ■            |
| 防風林や絵になる樹木          | ■    | ■            |
| 自然に触れながらの散策や登山      |      | ■            |
| 水と親しむ体験             |      | ■            |
| 自然の中での生活力           |      | ■            |
| 安らぎの空間イメージ          |      | ■            |
| 動物とのふれあい            |      | ■            |



撮影：玉手恒弘

撮影：高橋秀夫

撮影：寺江晋一

撮影：谷口幸一

※写真はいずれも「みち・沿道景観フォト  
コンテスト」入選作品

#### (4)ルートの活動団体と活動内容

大雪・富良野ルート周辺を活動エリアとしている団体のうち、ルートの運営・活動への参画を申し出ている団体は、16団体ある。

以下に、各団体の活動内容や景観づくり、地域づくり、観光振興のどの分野に関係しているかを整理した。

##### ■NPO法人グラウンドワーク西神楽

| エリア                      | 活動内容                           | 景観 | 地域 | 観光 |
|--------------------------|--------------------------------|----|----|----|
| 国道237号<br>(旭川～千代ヶ岡の沿道全域) | 道路支障物件調査に基づく看板、廃屋等の撤去・集約事業     | ○  |    |    |
|                          | 農村環境を生かしたグリーンツーリズム事業（レンガ倉庫再利用） | ○  |    | ○  |
|                          | 農産物の直販とコミュニティビジネスの可能性事業        |    | ○  | ○  |
|                          | 新しい高齢者コミュニティの創造事業              |    | ○  |    |
|                          | 景観再生事業                         | ○  |    |    |

##### ■NPO法人ネイティブクラーク

| エリア                                   | 活動内容                      | 景観 | 地域 | 観光 |
|---------------------------------------|---------------------------|----|----|----|
| 国道237号<br>(JR旭川西御料駅～西神楽駅の間) 約4.7kmの区間 | ブライドルパスにおける馬の駅の実モデル試作事業   | ○  |    |    |
| 旭川市                                   | 永山新川～桜岡間のブライドルパスのテストコース作り | ○  |    | ○  |
| 旭川市～美瑛町                               | 旭川～美瑛間のブライドルパスのテストコース作り   | ○  |    | ○  |
| 美瑛町～富良野市                              | 美瑛～富良野間のブライドルパスのテストコース作り  | ○  |    | ○  |

##### ■NPO法人循環型社会立案サポートセンター

| エリア                         | 活動内容                        | 景観 | 地域 | 観光 |
|-----------------------------|-----------------------------|----|----|----|
| 美瑛町を通る<br>国道237号<br>およびその周辺 | 全ての人に配慮した237号情報の提供          | ○  | ○  | ○  |
|                             | ユニバーサルデザイン化の必要性の啓蒙          |    | ○  |    |
|                             | 赤麦に代表される美瑛の丘や離農畑の景観保全支援     | ○  |    | ○  |
|                             | 「ユニバーサルデザイン事始め」冊子制作         |    | ○  |    |
|                             | 「ユニカップ」販売、販売支援              |    | ○  | ○  |
|                             | ユニバーサルデザイン便利帳（マップ）の制作       |    | ○  | ○  |
|                             | 身体障害者・高齢者がゆったりとくつろげる<br>の提供 | 空間 | ○  | ○  |



## ■深山峠観光開発振興会

| エリア                | 活動内容                                                                     | 景観 | 地域 | 観光 |
|--------------------|--------------------------------------------------------------------------|----|----|----|
| 上富良野町深山峠を中心とした里仁地区 | 深山峠「花人街道237」花いっぱい運動                                                      | ○  | ○  | ○  |
|                    | 「とんとんまつり」での地元産品の販売協力                                                     |    | ○  | ○  |
|                    | 男爵芋畑一坪オーナー会実施                                                            |    | ○  | ○  |
|                    | 北の大地の自然環境保護およびカワシンジュガイの生息保護活動                                            |    | ○  | ○  |
|                    | 地場産品の開発・振興・販売促進                                                          |    | ○  | ○  |
|                    | 里仁地区のビューポイント整備事業の促進                                                      | ○  | ○  | ○  |
|                    | 観光客に対して農産物など地域資源の啓蒙活動                                                    |    | ○  | ○  |
|                    | 花人街道推進協議会を組織して事業を推進する                                                    | ○  | ○  | ○  |
|                    | 農地景観保全基金、防風林・独立木保全基金などを含めたシーニックトラストを設置するなどの田園景観保全のためのしくみを、観光と関連を持たせながら設置 | ○  | ○  | ○  |
|                    | 景観ルールの検討                                                                 | ○  | ○  | ○  |
|                    | シーニックカフェなどの設置                                                            | ○  | ○  | ○  |
|                    | ヘルシー＆フラワーウォーキングコースの設置                                                    | ○  | ○  | ○  |
|                    | ヘルシー＆フラワーサイクリングコースの設置                                                    | ○  | ○  | ○  |
|                    | 深山峠観光マップの作成                                                              |    | ○  | ○  |
|                    | 農産物の販売を積極的に推進し、農家との連携を計る。                                                |    | ○  | ○  |
|                    | 農業体験観光を通して、地域の魅力を紹介する。                                                   |    | ○  | ○  |
|                    | 地域の商業施設・観光施設・飲食店・文化施設等々と連携し、多面的な魅力あるルートの紹介を行う。                           |    | ○  |    |
|                    | 異業種交流を推進し、地域資源の活用を促進する。                                                  |    | ○  |    |

## ■上富良野町商工会商業部会

| エリア                         | 活動内容                   | 景観 | 地域 | 観光 |
|-----------------------------|------------------------|----|----|----|
| 吹上上富良野線金星橋～上富良野旭中富良野線上中交差点間 | 商店街を統一の花で飾る            | ○  |    |    |
|                             | 住民主体の中心市街地再生の構想づくり     |    | ○  |    |
|                             | 空き店舗、空き地を使ったイベントの検討    |    | ○  |    |
|                             | 魅力ある店づくり、街並み景観の整備      |    | ○  | ○  |
|                             | 統一したイルミネーションで彩りを添える    | ○  | ○  | ○  |
|                             | 中心市街地の道路整備と美化推進の提案     | ○  | ○  | ○  |
|                             | 地域コミュニティの充実、沿道環境の整備を図る |    | ○  |    |

## ■NPO法人グリーンステージ

| エリア        | 活動内容                                   | 景観 | 地域 | 観光 |
|------------|----------------------------------------|----|----|----|
| 大雪山十勝岳連峰南側 | 地域の特性を活かし、シーニックなコンセプトによるエコツアーの企画・立案・実施 |    | ○  | ○  |
|            | シーニックな体験イベントの実施                        |    | ○  | ○  |
|            | グリーンツーリズムの研究と、グリーンツアーの可能性を地域の農林業者と共に検討 |    | ○  | ○  |
|            | 発信者（元）の顔が見える情報の収集とメディアづくりの研究と情報の活用法の研究 |    | ○  | ○  |

### ■(社)かみふらの十勝岳観光協会

| エリア     | 活動内容                  | 景観 | 地域 | 観光 |
|---------|-----------------------|----|----|----|
| 上富良野町全域 | 観光八景、五大名所への誘導看板の設置    | ○  | ○  | ○  |
|         | 観光八景のトイレ、見晴台等の整備      | ○  |    | ○  |
|         | ウォーキングコース内に数箇所のトイレの設置 | ○  |    | ○  |
|         | ウォーキングコースへの誘導看板の設置    | ○  |    | ○  |

### ■(有)フラワーランドかみふらの

| エリア     | 活動内容                      | 景観 | 地域 | 観光 |
|---------|---------------------------|----|----|----|
| 上富良野町全域 | 農作物などの地域資源の魅力度調査          |    | ○  | ○  |
|         | 地域の農村景観の現況調査と整備           | ○  | ○  |    |
|         | 体験型複合施設の需要の調査と検討          |    | ○  | ○  |
|         | 農産物などの産直および商品化にあたっての需要の調査 |    | ○  | ○  |
|         | 観光客に対して農産物など地域資源の啓蒙活動     |    | ○  | ○  |

### ■かなやま湖の森2212

| エリア                                      | 活動内容                       | 景観 | 地域 | 観光 |
|------------------------------------------|----------------------------|----|----|----|
| 国道237・38号富良野市山部から237号南富良野町金山峠、38号南富良野町勝峠 | 国道沿い裸地を利用した体験観光型植林事業       |    |    |    |
|                                          | 野生動物の出現情報をタイムリーに、視覚的に看板で表示 |    |    |    |
|                                          | ゴミ・空き缶のポイ捨て抑制の活動           |    |    |    |
|                                          | 国道38号沿いの田園パッチワーク景観づくり      |    |    |    |
|                                          | 「ゼロの山」への登山道開削活動            |    |    |    |

### ■富良野エコミュージアム

| エリア                  | 活動内容                                                                                                                                            | 景観 | 地域 | 観光 |
|----------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|----|----|
| 富良野を中心として、美瑛から占冠のエリア | ラジオふらのを活用して、富良野エコミュージアム構想の説明と市民に参加してもらう仕組みを作る。                                                                                                  | ○  | ○  | ○  |
|                      | インターネット富良野と一緒に動画でのデータベースを作っていますが、それを活用したい。                                                                                                      | ○  |    |    |
|                      | ラジオふらのを活用して、富良野エコミュージアム構想での地域づくりを進めたい。                                                                                                          |    | ○  |    |
|                      | 富良野エコミュージアム構想にそった富良野の新しい切り口の観光を提案したい。                                                                                                           |    |    | ○  |
|                      | ラジオふらののは、若い人からお年寄りまで、幅広い市民の方が参加しています。このパワーを富良野エコミュージアム構想が目指すまちづくりに活かし、富良野独自のまちを作りたい。                                                            | ○  | ○  | ○  |
|                      | 富良野周辺の景観は、日本でも誇れる景観であることを理解出来る、静止画、動画などをデータベース化したり、シンポジウムやフォーラムを開催したりして、富良野周辺の景観に関する諸々のことを一回整理した上で、しっかり全国にPRしたい。それが出来れば、景観に対してもよりよい方向に向かうと思います。 | ○  |    |    |
|                      | 富良野周辺の景観の素晴らしさと、そこに住んでいる人たちの素晴らしさを組み合わせた、富良野独自のまちづくりをしたい。                                                                                       |    | ○  |    |
|                      | 「北の国から」「ラベンダー」「スキー場」など、今ある富良野の観光資源に、富良野エコミュージアムの発想(富良野の自然遺産および文化遺産を研究)で、新たな富良野の魅力を創造したい。                                                        |    |    | ○  |



### ■(有)インターネット富良野

| エリア   | 活動内容                             | 景観 | 地域 | 観光 |
|-------|----------------------------------|----|----|----|
| 富良野広域 | インフォメーション・サテライト構想の推進             | ○  | ○  | ○  |
|       | インターネットによる情報の発信や受信システム高度化への対応    | ○  | ○  | ○  |
|       | ホームページのより一層の活性化とメディア連携の推進        | ○  | ○  | ○  |
|       | 景観情報の発信                          | ○  |    |    |
|       | 地場産品の産直ポータルサイトの決済システムの調査・研究      |    | ○  |    |
|       | 宿泊や観光施設などの予約決済システムの調査・研究         |    |    | ○  |
|       | 地元企画ツアーのインターネット販売の調査・研究          |    |    | ○  |
|       | 地場産品の産直ポータルサイトの決済システムの運用         |    | ○  |    |
|       | 宿泊や観光施設などの予約決済システムの運用            |    |    | ○  |
|       | 地元企画ツアーのインターネット販売の運用             |    |    | ○  |
|       | 地場産品の産直ポータルサイトの決済システムの運用拡大       |    | ○  |    |
|       | 宿泊や観光施設などの予約決済システムの運用拡大          |    |    | ○  |
|       | 地元企画ツアーのインターネット販売の運用拡大           |    |    |    |
|       | 分野に関係なく、常に地域情報発信の新しい形を調査・研究・実践する |    |    |    |

### ■北のロマンスバイウェイ

| エリア | 活動内容                         | 景観 | 地域 | 観光 |
|-----|------------------------------|----|----|----|
| 美瑛町 | 地域資源を活用して国道237号の市街地約1km区間の整備 |    |    |    |
|     | 統一したブランドイメージ達成のための企画検討       |    |    |    |

### ■(社)旭川観光協会

| エリア  | 活動内容                                                      | 景観 | 地域 | 観光 |
|------|-----------------------------------------------------------|----|----|----|
| 旭川市内 | 旭川～旭岳温泉・天人峡温泉へと向かう道道をモデルルートとして、春紅葉の美しい所、景観上改善すべき所などを調査・探索 |    |    |    |

### ■東川町花倶楽部

| エリア         | 活動内容                  | 景観 | 地域 | 観光 |
|-------------|-----------------------|----|----|----|
| 道道旭川大雪山層雲峡線 | 地域コミュニティの充実を図り沿道環境を図る | ○  | ○  |    |
|             | プランター、フラワーボットの設置      | ○  | ○  |    |
|             | 植樹帯を利用した植栽            | ○  | ○  |    |
|             | 花壇整備                  | ○  | ○  |    |
|             | 案内看板の設置依頼             | ○  |    |    |
|             | ファサードの整備推進            | ○  | ○  |    |
|             | 冬期イルミネーション整備          | ○  |    |    |
|             | イベントの推進               |    | ○  |    |
|             | コミュニティ放送活用事業の実施       | ○  | ○  | ○  |
|             | 道路診断の実施               | ○  |    |    |
|             | 沿道の環境調査によるマップの作成      | ○  | ○  | ○  |
|             | 屋外広告物の整理統合調査          | ○  |    |    |
|             | 地域環境に則した景観整備の啓蒙実施提言   | ○  | ○  |    |
|             | 地域取組団体の結成促進           |    | ○  |    |

■(株)ラジオふらの

| エリア   | 活動内容               | 景観 | 地域 | 観光 |
|-------|--------------------|----|----|----|
| 富良野広域 | ラジオアカデミー事業         | ○  | ○  | ○  |
|       | 情報誌の発行             | ○  | ○  | ○  |
|       | WEBラジオ             | ○  | ○  | ○  |
|       | 防災システム             | ○  | ○  | ○  |
|       | ラジオエコキャンペーン        | ○  |    |    |
|       | 外国語講座（韓国・英語・その他）   |    |    | ○  |
|       | 海外情報発信事業           |    |    | ○  |
|       | 観光情報広域的インフォメーション活動 |    |    | ○  |
|       | 公聴広報活動             |    | ○  |    |
|       | ラジオアカデミー事業         |    | ○  |    |
|       | コミュニティ形成住民意識調査事業   |    | ○  |    |
|       |                    |    |    |    |

■旭川都市田園会議

| エリア   | 活動内容               | 景観 | 地域 | 観光 |
|-------|--------------------|----|----|----|
| 道北エリア | 大雪・富良野ルートの景観計画の検討  | ○  | ○  |    |
|       | ルート全域の景観対策事業の支援と調整 | ○  | ○  |    |
|       | 地域個別景観形成事業への支援     | ○  | ○  |    |
|       | 景観阻害要因の抽出と除去方法の検討  | ○  | ○  |    |
|       | 過疎地小中学校校舎の戦略的活用研究  | ○  | ○  |    |

### 3 ルートのテーマ

#### (1) ルートの名称とテーマ

ルートの特徴を踏まえ、ルートを象徴的に表し、覚えやすいことを考慮し、ルートの名称を次のように定める。

##### ※大雪山・富良野ルートの 名称の意味について

- ・一般の人達が場所のわかる名称とした。
- ・資源である大雪山・十勝岳連峰のイメージを残した。
- ・ルート全体を包括する名称とした。(旭川～美瑛エリアを示す「大雪」と上富良野～占冠エリアを示す「富良野」)

ルート名称: <sup>たいせつ ふらの</sup>  
**大雪・富良野ルート**

また、ルートの優れた景観資源や観光資源、体験資源を活かし、より魅力的なルートとして全国あるいはアジアに認知されることを目指し、次のようにテーマを設定した。

**ルートのテーマ: 四季を彩る花人街道**

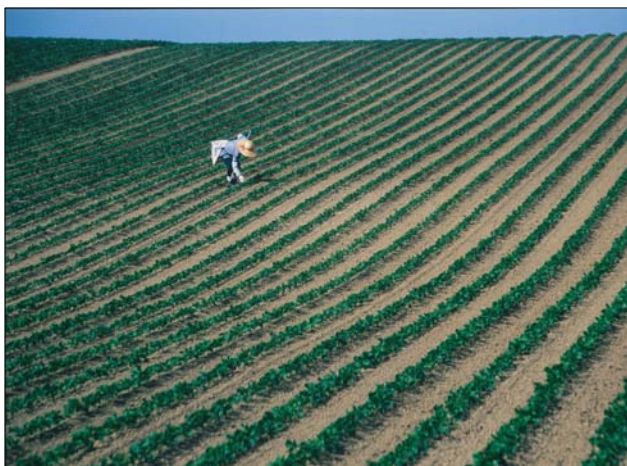
##### ※大雪山・十勝岳連峰

大雪山は大雪カムイミンタラ宣言(平成 16 年 2 月 26 日)で使用されているので、本計画書においても使用することとする。そのため、本地域の資源である山々を「大雪山・十勝岳連峰」としている。

これは、大雪・富良野ルートの特徴である、大雪山・十勝岳連峰の山並み、波状丘陵農地、美しい花がおりなす景観をより美しく惹き立て、豊かな自然の恵みによって得られる食や温泉、自然体験を通じた癒しの時間を誰もが風景の感動とともに味わえるルートづくりを目指すものである。

目指すべき姿としてのテーマが具体化されたとき、大雪・富良野ルートでは、訪れる人々に次のような感動を得ることができる。

- 美しい田園景観が見える
- 大雪山・十勝岳連峰とともに四季折々の色彩の表情が見える
- 広大な花畑が美しい田園景観を魅力的にしている
- 地域の恵みを楽しめるレストランや美術館がある
- 大雪山・十勝岳連峰の豊かな自然を満喫できる
- 自然体験が楽しめる
- 自然と人、人と人のやさしいコミュニケーションが得られる



※写真はいずれも「みち・沿道景観フォトコンテスト」応募作品



## (2)ルートストーリー(ルートが目指す姿)

テーマに基づき、本ルートでは次のようなルートストーリーの実現を目指す。

■国道の両側に広がる丘陵地帯では、日常の営みの中で傾斜地を耕してつくりだされた**美しい田園景観**を見ることができる。



撮影：三国谷智 「みち・沿道景観フォトコンテスト」入選作品

■人の営みにより創り出された美しい田園は、その背景にある**大雪山・十勝岳連峰**とともに、四季折々の表情を見せる。



撮影：谷口幸一 「みち・沿道景観フォトコンテスト」入選作品

■また、ルートには**広大な花畑**があり、四季折々の色彩の表情を見せる**田園**をより一層魅力的なものにしている。



※写真は「みち・沿道景観フォトコンテスト」応募作品

■大雪山・十勝岳連峰の豊かな自然環境と美しく彩りのある田園の中に**地域の恵みを活かしたレストランや美術館**などが存在する。



美瑛町 拓真館



■ルートには、大雪山・十勝岳連峰の雄大な眺めだけではなく、樹海が広がる東大演習林など大雪の豊かな自然を満喫することができる。



撮影：近藤秀夫 「みち・沿道景観フォトコンテスト」入選作品

■さらに、雄大な自然を活かして、さまざまな自然体験を楽しむことができ、それを通じて、自然と人、人と人のコミュニケーションが図られる。



撮影：川原民也 「みち・沿道景観フォトコンテスト」入選作品



### (3)具体化に向けた目標と方針

ルートストーリーを具体化するためにルート運営活動計画は、景観づくり、地域づくり、観光振興のために、それぞれ次のような目標と方針のもとに推進する。

#### 景観づくり

■景観づくりの目標：北海道らしい雄大な景観と豊かな自然環境を未来に残す

#### ■景観づくりの方針

- ①大雪山・十勝岳連峰を美しく見せ、親しむ
- ②波状丘陵地の田園景観を保全する
- ③花人街道としての景観を整える



※写真は「みち・沿道景観フォトコンテスト」応募作品

#### 地域づくり

■地域づくりの目標：ルートの個性を活かし、連携・協働の地域づくりを推進する

#### ■地域づくりの方針

- ①活力ある地域づくり
- ②ルートとしての連携や参加意識の醸成
- ③農業・観光・商業の連携と協働による地域づくり
- ④地域の自然・文化・歴史を共通の資産として保護活動を推進
- ⑤ユニバーサルデザイン※による地域づくりの推進

#### ※ユニバーサルデザイン

可能な限り全ての人が利用できるように配慮した製品や町、環境をつくること。1980年代にアメリカ・ノースカロライナ州立大学の教授で建築家の故ロナルド・メイス氏が提唱したと言われている。

(2003年1月1日読売新聞特集ユニバーサル社会を目指してより抜粋一部加筆修正)

※リラクゼーション

くつろぐこと。緊張をほぐすことを指す言葉。リラックスしていただくこと。

(ホテル観光用語辞典に加筆修正)

※ランドオペレーション

旅行業界用語で、旅行先の地上手配を行うこと。一般的には旅行先の宿泊、移動、送迎、案内などを企画・調整・実施すること。これを行う人をランドオペレーターという。アメリカでは(ローカル)ツアー・オペレーションと呼ぶのが通例である。

(ホテル観光用語辞典に加筆修正)

観光振興

■観光振興の目標：観光情報の提供と参加体験型観光を充実させる

■観光振興の方針

- ① 田園型リラクゼーション※観光の充実
- ② 農業と連携した観光のしくみづくり
- ③ シーニック・ランドオペレーション※機能の充実



※写真はいずれも「みち・沿道景観フォトコンテスト」応募作品

## 4 景観づくり

### ■景観づくりに向けた方策

#### ①大雪山・十勝岳連峰を美しく見せ、親しむ

- ・大雪山・十勝岳連峰への眺望性を高めるために、**阻害要因の除去や道路施設の整備を行うこと**で、景観をより惹きたてるように努める。
- ・また、眺望性を確保するためには、沿道地域の協力が不可欠であり、そのためには、**景観に関わるルール**の整備を進める必要がある。
- ・**ビューポイントを整備して大雪山・十勝岳連峰への眺望を楽しめるようにすること**により、山並みをより美しく感じさせ、見るものの印象を高める。

#### ②波状丘陵地の田園景観を保全する

- ・人々の営みの中でつくられてきた農地の美しさは、自然とともに見るものを惹きつける本ルート最大の**特徴**である。この大切な**田園景観保全のための仕組み**を観光と関連を持たせながら検討することが求められる。
- ・**農業景観を保全するためのルール**などを検討することで、訪れる人、そこに暮らす人それぞれが協力しあって観光と共存する農業景観を守り育てることが大切である。
- ・農産物を生産するだけでなく、その美しい景観が大きな価値を有していることを理解し合い、**田園景観を整えるためにさまざまな農業施設を景観にも配慮されるようにすることを目指す**。



撮影：増田安太郎 「みち・沿道景観フォトコンテスト」入選作品



### ③花人街道としての景観を整える

※景観条例等を施行している自治体  
本ルートに関連自治体で、景観条例および景観計画策定の状況は、次の通りである。

|       | 景観条例 | 景観計画 |
|-------|------|------|
| 旭川市   | ■    | ■    |
| 東神楽町  |      | ■    |
| 東川町   | ■    | ■    |
| 美瑛町   | ■    | ■    |
| 上富良野町 | ■    |      |
| 中富良野町 |      |      |
| 富良野市  | ■    | ■    |
| 南富良野町 |      |      |
| 占冠村   | ■    |      |

- ・地域の歩みを感じさせる資源は、表面的な美しさだけでなく、味わい深く奥行きのあるイメージを生み出す。地域に残る歴史的な施設等を対象とした「**地域の原風景としての景観**」を保全するための**研究を行う**ことも重要である。
- ・花畑は本ルートの象徴的な景観であり、重要な観光資源である。北海道上川支庁が行っている「花人街道」は、こうした特徴ある観光資源を沿道全体に広げ、さらなる魅力アップを目指したものであり、これまでも地域の方々の協力を得て取り組んできた。これを一歩進めた取り組みとして、**田園部、市街地を含めた景観形成の方針を検討することにより、より一体的で美しい「花人街道」の実現を目指す。**
- ・また、**沿道の阻害要因に対しての修景計画の策定を行うこと**で、実践的で効果的な景観づくりを進めるように努める。
- ・豊かな自然は、かけがえのない存在であり、全ての景観づくりの根本となるものとする。こうした保全を実践的に進めるためにも**森林景観を保全するための活動計画の策定を行う**ことが必要である。

表一 景観づくりに向けた方策のまとめ

|                      |                                          |
|----------------------|------------------------------------------|
| ①大雪山・十勝岳連峰を美しく見せ、親しむ | 北海道らしい雄大な景観を美しく見せる                       |
|                      | 大雪山・十勝岳連峰への眺望性を高めるために、阻害要因の除去や道路施設の整備を行う |
|                      | ビューポイントを整備して大雪山・十勝岳連峰の眺めを楽しめるようにする       |
|                      | 大雪山・十勝岳連峰への眺望性を確保するためのルールを整備を進める         |
| ②波状丘陵地の田園景観を保全する     | 田園景観保全のための仕組みを観光と関連を持たせながら検討する           |
|                      | 田園景観を保全するためのルールなどの検討を行う                  |
|                      | 田園景観を整えるためにさまざまな農業施設を景観にも配慮されるようにする      |
| ③花人街道としての景観を整える      | 地域の原風景としての景観を保全するための研究を行う                |
|                      | 沿道の関係地域全体で花による沿道景観の演出を行う                 |
|                      | 花人街道として田園部、市街地を含めた景観形成の方針を検討する           |
|                      | 沿道の景観阻害要因に対しての修景計画の策定を行う                 |
|                      | 森林景観を保全するための活動計画の策定を行う                   |

## 5 地域づくり

### (1) 地域づくりに向けた方策

#### ① 活力ある地域づくり

- ・地域の活力を高めることは、沿道に暮らす人々の生活の息吹を感じ、地域の魅力を高めることにもつながる。これには、地域が手を取り合って取り組むことが必要である。そのために、**ルート全体の情報共有化と連携の強化を図るほか、地域の情報発信力を強化し、情報媒体の多様化を図ることが求められる**。また、地域住民の積極的な取り組みを促すことも大きな課題であり、**地域住民参加への活動を強化することが重要である**。

#### ② コリドーとしての連携や参加意識の醸成

- ・シーニックバイウェイは、地域住民の理解と協力、参加があって実現できるものである。シーニック活動に対する**地域連携意識の醸成に努め、各種キャンペーンの立案による参加意識の高揚を図る必要がある**。

#### ③ 農業・観光・商業の連携と協働による地域づくり

- ・多彩な農産物やワインをはじめとする地域性豊かな食品生産など、自然の恵みがもたらす魅力的な農産物や加工品が多い。こうした**安全な地域農産物の魅力を情報として発信するとともに、農業体験観光を通して地域の魅力を紹介するなど、積極的に地域資源・観光資源として活用していくことが必要である**。
- ・また、**地域の様々な分野の業界と資源を活用し総合力を高めること**で、新しい農産品等の可能性を発見し、付加価値を生み出すことができる。このような多面的で魅力あるルートの開発と紹介を行うことは、地域づくりのにとって大切な取り組みと言える。

#### ④ 地域の自然・文化・歴史を共通の資産として保護活動を推進

- ・地域の原点は、周辺に広がる自然環境にあり、自然の恵みを享受して地域の生活が成り立ち、地域の個性を生み出している。**大雪山・十勝岳連峰の原生林の保全と監視活動の展開や貴重な野生生物遺産の保護と啓蒙活動の推進、学術調査研究への協力、情報の発信を図り、様々な活動団体の連携を図って地域の絆を強化することを目指す**。

#### ⑤ ユニバーサルデザインによる地域づくりの推進

- ・誰もが使いやすい、利用しやすい地域づくりは、高齢者などの様々な人々が暮らしやすく、訪れたいくなる大切な要件として定着しつつある。施設整備やモノづくりにこうした視点を持って取り組むことが求められるばかりでなく、助け合う、思いやるといったホスピタリティにも結びつくものと捉え、**シーニック活動団体、行政などへのユニバーサルデザインの提案を行うとともに、地域におけるユニバーサルデザインの啓蒙活動を行う**。

#### ※カレーでマチおこし

カレーライスに必要な素材が全て地元でまかなえることに着目し、富良野市内の農業・商業などのメンバーが参加した研究会が 2002 年からカレーでまちおこしに取り組んでいる。



北海道新聞の記事より

表一2 地域づくりに向けた方策のまとめ

|                                                |                                                |
|------------------------------------------------|------------------------------------------------|
| <b>① 活力ある地域づくり</b>                             | ルート全体の情報共有化と連携の強化を図る                           |
|                                                | 地域の情報発信力を強化し、情報媒体の多彩化を図る                       |
|                                                | 地域住民参加への活動を強化する                                |
| <b>② コリドーとしての連携<br/>や参加意識の醸成</b>               | シーニックの活動に対する地域連携意識を醸成する                        |
|                                                | 各種キャンペーンの立案によって参加意識を高める                        |
| <b>③ 農業・観光・商業の連<br/>携と協働による地域づく<br/>り</b>      | 安全な地域農産物の魅力を情報として発信する                          |
|                                                | 農業体験観光を通して地域の魅力を紹介する                           |
|                                                | 地域の様々な分野の業界と資源を活用し総合力を高める                      |
|                                                | 多面的で魅力あるルートの開発と紹介を行う                           |
| <b>④ 地域の自然・文化・歴<br/>史を共通の資産として保<br/>全活動を推進</b> | 大雪山・十勝岳連峰の原生林や貴重な野生生物遺産の保全・保護と監視を進める           |
|                                                | 自然の保全・保護に関する情報発信や啓蒙活動を行うとともに学術調査研究に協力する        |
|                                                | 歴史的建造物等の地域の歴史文化遺産、北海道遺産 <sup>※</sup> などの利活用を図る |
|                                                | 地域の自然・文化・歴史を活用した教育プログラムを推進する                   |
| <b>⑤ ユニバーサルデザインの<br/>推進</b>                    | シーニック活動団体、行政などへのユニバーサルデザインの提案を行う               |
|                                                | 地域におけるユニバーサルデザインの啓蒙活動を行う                       |

※ルート周辺の北海道遺産

1997 年、当時の北海道知事が提唱した「北の世界遺産構想」を受け 2001 年民間主体の北海道遺産推進協議会が設立され、北海道に暮らす私たちが子どもたちに引き継ぎたいと考える有形・無形の宝物を選定し、まちづくりや観光振興に活用しようというもの。

本ルート周辺には、2004 年 10 月に選定された上富良野町の「土の博物館」、旭川市の「旭橋」がある。



撮影：渡邊恵子 「みち・沿道景観フォトコンテスト」入選作品



## 6 観光振興

### (1) 観光振興に向けた方策

#### ① 田園型リラクゼーション観光の充実

- ・旅行形態の多様化により、画一的な観光メニューでは旅行者の満足を得られにくくなっており、行きたいと感じたり、再び訪れたいと思っていただく工夫と努力が欠かせない。主要な観光資源だけでなく地域の人々の暮らしに触れるなどの**田園型リラクゼーション観光の充実と地域と来訪者との連携交流の充実**を図り、再訪を誘発する取り組みを進める必要がある。
- ・同時に、**もてなしのシーニックバイウェイの充実**を掲げ、地域全体でホスピタリティ※を高めていく。

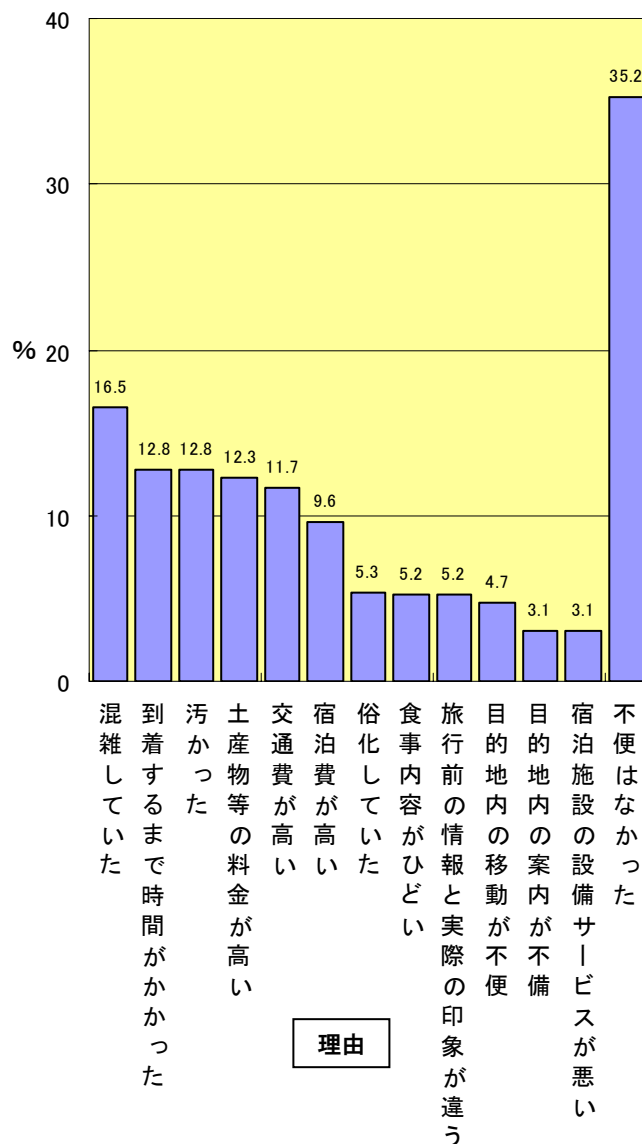
#### ※ホスピタリティ

お互いを思いやり、手厚くもてなすこと、歓待の意。ホスピタリティが感じられないホテルは、当然、利用者からも支持・評価されない。何らかの形でホスピタリティ精神溢れる商品やサービスを利用者に提供することは、ホテル経営の原理原則と言える。

このホスピタリティを経営方針の柱とするホテル、旅館、料飲関連企業などが構成する産業(サービス産業)を総称して、ホスピタリティ・インダストリーと呼ぶ。

(ホテル観光用語辞典に一部加筆修正)

図一4 最近の国内旅行の不満点



※内閣府大臣官房政府広報室「自由時間と観光に関する世論調査」平成 15 年 8 月調査)からの抜粋ウェイ、理由を短縮した表現に修正した。

#### ※コミュニティビジネス

住民が主体となって地域が抱える課題をビジネスの考え方で解決し、同時にコミュニティの再生を通して、その活動の利益を地域に還元する事業のこと。

地域性・社会性と事業性・自立性をとものった地域を基盤とした事業体を指す。

(NPO 法人コミュニティビジネスサポートセンターによる解説に一部加筆修正)

### ②農業と連携した観光のしくみづくり

- ・ルート周辺の魅力は、美しい景観だけでなく優れた農産品にもある。観光メニューの多様化・複合化の一環として、積極的に**地域の農産物の新たな流通販売ルートを検討**するとともに、採れたて、出来立てを提供できるような**来訪者と農業生産者をつなぐ仕組みを検討**する。
- ・こうした取り組みが有効に機能する**ルートのコミュニティビジネス※を興すための検討**を進め、持続的かつ効果的に農業生産の一端を支えることで、観光振興だけでなく、間接的には田園景観の保全や地域の魅力アップに寄与できる。

### ③シーニック・ランドオペレーション機能の充実

- ・景観づくりや地域づくり、観光振興は3つが一体となってより高い効果を得られるものであり、地域振興を支えるのはその連携が肝要である。**シーニックバイウエイの情報網と発信機能を充実**させ、行政・地域住民・企業がこの取り組みを広く共有・評価・実践していくことを目指す。
- ・手軽に地域の様々な情報が得られるように多様な媒体を活用し、戦略的に広報を展開することが、場づくりと同様に重要である。そのためにも、**シーニック情報中枢機能の充実**が欠かせない。

表一3 観光振興に向けた方策のまとめ

|                               |                            |
|-------------------------------|----------------------------|
| <b>①田園型リラクゼーション観光の充実</b>      | 田園型リラクゼーション観光を充実させる        |
|                               | もてなしのシーニックバイウエイを充実させる      |
|                               | 地域と来訪者との連携交流を充実させる         |
| <b>②農業と連携した観光のしくみづくり</b>      | 来訪者と農業生産者をつなぐしくみを検討する      |
|                               | 地域の農産物の新たな流通販売ルートを検討する     |
|                               | ルートのコミュニティビジネスを興すための検討を進める |
| <b>③シーニック・ランドオペレーション機能の充実</b> | シーニックバイウエイの情報網と発信機能を充実させる  |
|                               | シーニック情報中枢機能を充実させる          |

## 7 ルートの運営方針

### (1) ルートの運営方針

本ルートにおけるシーニックバイウェイを運営していく方針は、以下の考え方にに基づき、推進していく。

#### ① ビジネスモデルとしての成功を目指す

個別の活動団体をまとめる組織の設置を検討し、地域全体でシーニックバイウェイの実現を目指す体制をつくることで、公益性を高め、企業や公的機関の支援と協力・協働を促す。

#### ② 「分科会等の連携(広域)プロジェクト」に重点をおく

様々な地域の個別の活動が協力して、ひとつの目標に向かうことで、個々の実現を目指すことを基本とし、ルート全体で連携することを念頭にプロジェクト方式で推進する。

#### ③ 成功事例を積み上げ、意義を広める

短期・中期の目標をもちつつ、取り組める場所では集中的にテーマの実現や方針の実施を目指すなど、結果を出すことで、シーニックバイウェイの活動をより大きなうねりとして広げていくことを狙いたい。

### (2) 短期から長期の達成目標の設定

取り組みにあたって、短期的な目標から長期的な目標を設定し、これを見据えつつ、活動を展開していく。また、必要に応じて活動内容の見直しや新たな方策の検討を行う。

#### ① 短期(3年以内)

【組織体制】・原資確保の検討を進め、組織体制の大枠を定める。

【方策の実践】・主要な方策の本格実施に向けた下地づくりを進める。  
・すぐに取り組めることから着手する。

【認知周知】・地域にシーニックバイウェイと本ルートの存在を定着させる。

#### ② 中期(6年以内)

【組織体制】・人材育成の準備を行うとともに、組織化を実現し、自立を目指す。

【方策の実践】・根幹となる主要な方策に着手する。

【認知周知】・道内にシーニックバイウェイと本ルートの存在を定着させる。

#### ③ 長期(10年以内)

【組織体制】・組織体制を固め(充実化)させ、継続的な活動を可能にする人材や資金の確保を目指す。

【方策の実践】・主要な方策が具体化し、その効果の検証と評価を進め、方策の見直しや新たな方策の検討を行う。

【認知周知】・全国にシーニックバイウェイと本ルートの存在を定着させる。



表—4 達成目標の設定

|              | 短期                                          |                |                | 中期                            |                |                | 長期                                          |                |                |                 |
|--------------|---------------------------------------------|----------------|----------------|-------------------------------|----------------|----------------|---------------------------------------------|----------------|----------------|-----------------|
|              | 05(H17)<br>1年目                              | 06(H18)<br>2年目 | 07(H19)<br>3年目 | 08(H20)<br>4年目                | 09(H21)<br>5年目 | 10(H22)<br>6年目 | 11(H23)<br>7年目                              | 12(H24)<br>8年目 | 13(H25)<br>9年目 | 14(H26)<br>10年目 |
| <b>組織体制</b>  | 原資確保の検討を進め、組織体制の大枠を定める                      |                |                | 人材育成の準備を行うとともに、組織化を実現し、自立を目指す |                |                | 組織体制を固め(充実化)させ、継続的な活動を可能にする人材や資金の確保を目指す     |                |                |                 |
| <b>方策の実践</b> | 主要な方策の本格実施に向けた下地づくりを進める<br>すぐに取り組めることには着手する |                |                | 根幹となる主要な方策に着手する               |                |                | 主要な方策が具体化し、その効果の検証と評価を進め、方策の見直しや新たな方策の検討を行う |                |                |                 |
| <b>認知周知</b>  | 地域にシーニックバイウエイと本ルート存在を定着させる                  |                |                | 道内にシーニックバイウエイと本ルートの存在を定着させる   |                |                | 全国にシーニックバイウエイと本ルートの存在を定着させる                 |                |                |                 |

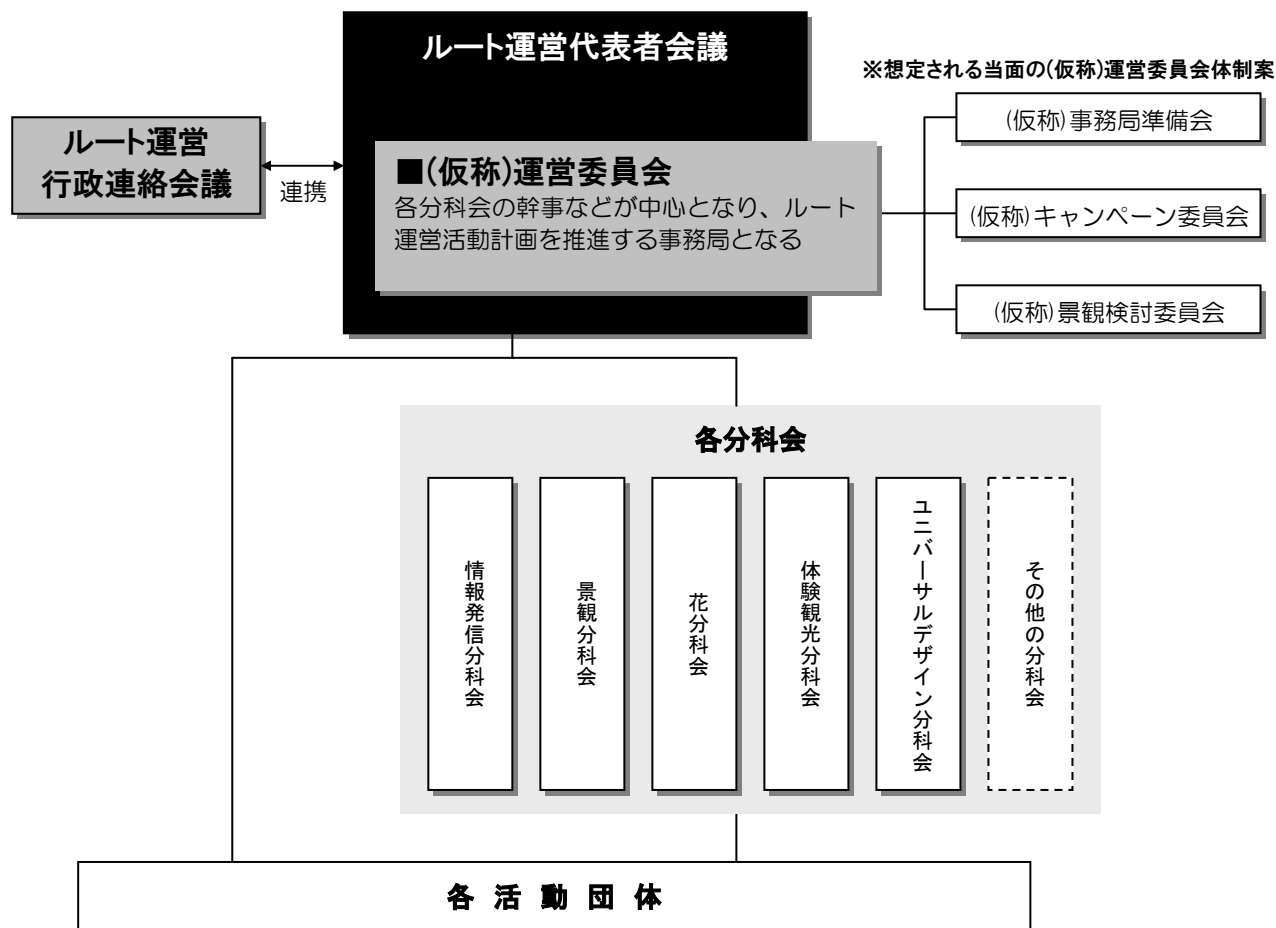


撮影：那須聡 「みち・沿道景観フォトコンテスト」入選作品

### (3)運営体制

当面のルート運営は、下図に示す体制で推進する。組織化の目途がついた段階で必要があれば、これを見直すものとする。

図一5 当面の運営体制図



※ルート運営代表者会議は、当面リソースセンターの支援を受けつつ、一定の期間内に徐々にその機能を活動団体が組織する自立的運営組織へと移行するとともに早期にNPO等の法人格を持つことを目指す。  
※(仮称)運営委員会が機能するためには一定期間、各分科会や団体の活動を支えるための資金が手当てされなければならない。自前の活動資金が徐々に増大できるように活動団体と協力しつつ獲得し自立を目指す。

#### ■ルート運営代表者会議と(仮称)運営委員会、分科会の位置づけ

ルート運営代表者会議は、ルート運営に関わる決定機関となる。(仮称)運営委員会は、ルート運営代表者会議の事務を管掌し、ルート運営活動計画を推進するために必要な企画調整を行う。分科会は各主要方策の実施にあたって、企画立案実践の実務を中心となって推進する機関となり、ルート運営代表者会議の承認を得て必要に応じて設置する。

#### ■ルート運営代表者会議、(仮称)運営委員会、分科会の構成

ルート運営代表者会議は、原則としてルートの各活動団体の代表者によって構成することを基本とし、ルート運営代表者会議で同意が得られれば、それ以外の有識者などを加えることができるものとする。(仮称)運営委員会は、各分科会幹事を中心に、必要に応じて非常勤の有識者を加えて組織する。分科会は、分科会の設置目的に賛同する活動団体で組織する。

## ■ルート運営代表者会議の開催

ルート運営代表者会議は、定期的を開催することを基本とし、各分科会は実施の状況を報告し意見を求める。ルート運営代表者会議は、会議の結果をルート運営行政連絡会議に報告する。

## ■(仮称)運営委員会の体制

当面は、(仮称)運営委員会の中に本格的な事務局の設置を検討・準備する(仮称)事務局準備会を置き、同時にルート運営代表者会議の事務を取り扱う。また、シーニックキャンペーンを企画・運営する(仮称)キャンペーン委員会とこれまでの景観分科会の活動を踏まえてルートの景観ルールづくりを目指す(仮称)景観検討委員会を置く。

(仮称)運営委員会には、正副の委員長をルート運営代表者会議の承認を受け3名選任する。事務管掌や各種の調整・検討は、当面、リソースセンターの支援と協力を得て行うが、3年以内に本格的な事務局を設置し、事務その他を移管する。

## ■ルート運営行政連絡会議との連携

ルート運営代表者会議は、ルート運営行政連絡会議と積極的な連携を図り、さまざまな事業において協力をする。

## ■各分科会と実施体制

各分科会の事務は、幹事である活動団体が努め、分科会の活動を統括する。なお、当面の実施体制は、以下の構成で進める。

表一5 実施体制案

■幹事団体を示す

| 活動団体名<br>※活動団体は試行期間における申請順で記載 | (仮称)<br>運営委員会            | 分 科 会                    |                          |                          |                          |                          |
|-------------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
|                               |                          | 景観                       | 花                        | 情報<br>発信                 | 体験<br>観光                 | ユニバーサル<br>デザイン           |
| NPO法人 グラウンドワーク西神楽             | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |                          |                          |                          | <input type="checkbox"/> |
| NPO法人 ネイティブクラーク               |                          | <input type="checkbox"/> |                          |                          |                          |                          |
| NPO法人 循環型社会立案サポートセンター         | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |                          | <input type="checkbox"/> |                          | ■                        |
| 深山峠観光開発振興会                    | ■                        |                          | ■                        |                          | <input type="checkbox"/> |                          |
| 上富良野町商工会商業部会                  | <input type="checkbox"/> |                          | <input type="checkbox"/> |                          |                          |                          |
| NPO法人 グリーンステージ                | <input type="checkbox"/> |                          |                          | <input type="checkbox"/> | ■                        |                          |
| (社)かみふらの十勝岳観光協会               |                          |                          | <input type="checkbox"/> |                          |                          |                          |
| (有)フラワーランドかみふらの               |                          |                          | <input type="checkbox"/> |                          |                          |                          |
| かなやま湖の森2212                   |                          |                          |                          |                          | <input type="checkbox"/> |                          |
| 富良野エコミュージアム                   | <input type="checkbox"/> |                          |                          | <input type="checkbox"/> |                          |                          |
| (有)インターネット富良野                 | <input type="checkbox"/> |                          |                          | ■                        |                          |                          |
| 北のロマンスバイウェイ                   |                          |                          | <input type="checkbox"/> |                          |                          |                          |
| (社)旭川観光協会                     |                          | <input type="checkbox"/> |                          | <input type="checkbox"/> |                          |                          |
| 東川町花倶楽部                       |                          |                          | <input type="checkbox"/> |                          |                          |                          |
| (株)ラジオふらの                     |                          |                          |                          | <input type="checkbox"/> |                          |                          |
| 旭川都市田園会議                      | <input type="checkbox"/> | ■                        |                          |                          |                          |                          |



## 参考資料

## 参考資料1. 方針と方策に基づく具体的な事業案

### ■ 景観づくりの目標：北海道らしい雄大な景観と豊かな自然環境を未来に残す

#### ① 大雪山・十勝岳連峰を美しく見せ、親しむ

| 具体的な方策                                                                                                                                                                                                           | 活動内容案                                    | カテゴリー分類        |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------|----------------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・北海道らしい雄大な景観を美しく見せる</li> <li>・大雪山・十勝岳連峰への眺望性を高めるために、阻害要因の除去や道路施設の整備を行う</li> <li>・ビューポイントを整備して大雪山・十勝岳連峰の眺めを楽しめるようにする</li> <li>・大雪山・十勝岳連峰への眺望性を確保するためのルールを整備を進める</li> </ul> | 屋外広告物も含めた景観ルールの検討                        | 景観形成の計画とルールづくり |
|                                                                                                                                                                                                                  | シーニックデッキなどビューポイントの整備、新たなビューポイントの発見のための活動 | 空間の整備          |
|                                                                                                                                                                                                                  | 看板、ノボリなどの景観阻害要因の撤去を進める                   | 景観保全活動の展開      |
|                                                                                                                                                                                                                  | 廃屋の現況調査と撤去あるいは再利用の方法の検討                  | 景観形成の計画とルールづくり |
|                                                                                                                                                                                                                  | 体験ツアーを通して景観保全について情報の提供と啓蒙を行う             | 景観保全活動の展開      |
|                                                                                                                                                                                                                  | 沿道植栽と眺望の関係をルート全体にわたり実地検証し提案を行う           | 景観形成の計画とルールづくり |
|                                                                                                                                                                                                                  | 土地利用、建築規制、色彩規制などについての研究                  | 景観形成の計画とルールづくり |

#### ② 波状丘陵地の田園景観を保全する

| 具体的な方策                                                                                                                                                            | 活動内容例                                    | カテゴリー分類        |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------|----------------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・田園景観保全のための仕組みを観光と関連を持たせながら検討する</li> <li>・田園景観を保全するためのルールなどの検討を行う</li> <li>・田園景観を整えるためにさまざまな農業施設を景観にも配慮されるようにする</li> </ul> | 農地景観保全基金、防風林・独立木保全基金などを含めたシーニックトラストを設置する | 景観保全活動の展開      |
|                                                                                                                                                                   | 農地への車両乗り入れ制限のルールを設ける                     | 景観形成の計画とルールづくり |
|                                                                                                                                                                   | 農業施設整備の指針づくりを進める                         | 景観形成の計画とルールづくり |
|                                                                                                                                                                   | 耕作放棄地の維持管理を地域と協力して進める                    | 景観保全活動の展開      |

### ③花人街道としての景観を整える

| 具体的な方策                                                                                                                                                                                                                       | 活動内容例                                      | カテゴリー分類        |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------|----------------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の原風景としての景観を保全するための研究を行う</li> <li>・沿道の関係地域全体で花による沿道景観の演出を行う</li> <li>・花人街道として田園部、市街地を含めた景観形成の方針を検討する</li> <li>・沿道の景観阻害要因に対しての修景計画の策定を行う</li> <li>・森林景観を保全するための活動計画の策定を行う</li> </ul> | 農業レンガ倉庫をはじめ地域の歴史を象徴する施設の保全活用を進める           | 景観保全活動の展開      |
|                                                                                                                                                                                                                              | 畑地、商店街・集落を含めて地域全体で花への取り組みを進める              | 景観保全活動の展開      |
|                                                                                                                                                                                                                              | 沿道各市街地の導入部分の空間的整理を検討                       | 空間の整備          |
|                                                                                                                                                                                                                              | 田園部農家の屋根の色彩、沿道商店街のファサードデザインと色彩計画の検討        | 景観形成の計画とルールづくり |
|                                                                                                                                                                                                                              | フラワーカレンダーの制作と販売                            | 景観保全活動の展開      |
|                                                                                                                                                                                                                              | 全体と個別地域の景観ルールの検討                           | 景観形成の計画とルールづくり |
|                                                                                                                                                                                                                              | 地域の歴史と景観の関係を研究しシーニックバイウエイ・ストーリーに加える活動を継続する | 景観保全活動の展開      |
|                                                                                                                                                                                                                              | 地域の原風景を伝えるビオトープなどを再現する                     | 空間の整備          |
|                                                                                                                                                                                                                              | 看板や廃屋などの除去整理を行い沿道景観を整える                    | 景観保全活動の展開      |
|                                                                                                                                                                                                                              | 産業資源堆積場あるいは景観阻害要因について緑化等による修景の検討           | 景観形成の計画とルールづくり |
|                                                                                                                                                                                                                              | 森林景観を保全するため計画と啓蒙活動を地域森林管理関係者と連携して行う        | 景観保全活動の展開      |
|                                                                                                                                                                                                                              | 景観法にある景観整備機構へNPOとしての登録を目指す                 | 景観形成の組織づくり     |
|                                                                                                                                                                                                                              | 市街地景観整備として緑化の推進                            | 空間の整備          |
|                                                                                                                                                                                                                              | 水辺環境の整備                                    | 空間の整備          |
|                                                                                                                                                                                                                              | シーニック賞の設置                                  | 景観形成の計画とルールづくり |



■地域づくりの目標：ルートの個性を活かし、連携・協働の地域づくりを推進する

①活力ある地域づくり

| 具体的な方策                                                                                                                               | 活動内容案                              | カテゴリー分類    |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------|------------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ルート全体の情報共有化と連携の強化を図る</li> <li>・地域の情報発信力を強化し、情報媒体の多彩化を図る</li> <li>・地域住民参加への活動を強化する</li> </ul> | 地域イベントの紹介・広報活動を通して、地域をより広く紹介する     | 啓発・発見の施策展開 |
|                                                                                                                                      | シンポジウム・講演会の企画・開催を実施する事で、地域の意識向上を図る | 啓発・発見の施策展開 |
|                                                                                                                                      | 活動団体の連携強化事業の推進を計り、地域の絆を強化する        | 体制強化に向けた取組 |
|                                                                                                                                      | ルート全体のイベントを通して地域間の連携を強化し広報活動を行う    | 啓発・発見の施策展開 |
|                                                                                                                                      | 新しい地域資源の発見                         | 啓発・発見の施策展開 |

②ルートとしての連携や参加意識の醸成

| 具体的な方策                                                                                                   | 活動内容案                                          | カテゴリー分類   |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------|-----------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・シーニックの活動に対する地域連携意識の醸成</li> <li>・各種キャンペーンの立案による参加意識の高揚</li> </ul> | シーニック・ルートの意識醸成の活動を展開する<br>シーニックについて理解を深める企画の検討 | 地域連携意識の醸成 |
|                                                                                                          | 年度キャンペーン計画の立案（ルート全体の年間のテーマ）<br>シーニック参加を促進する戦略  | 地域連携意識の醸成 |
|                                                                                                          | 季節キャンペーン計画の立案（参加団体の個別の集約）<br>季節ごとの参加しやすい企画の運営  | 地域連携意識の醸成 |

③農業・観光・商業の連携と協働による地域づくり

| 具体的な方策                                                                                                                                                                   | 活動内容例                                         | カテゴリー分類   |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------|-----------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全な地域農産物の魅力を情報として発信</li> <li>・農業体験観光を通して地域の魅力を紹介する</li> <li>・地域の様々な分野の業界と資源を活用し総合力を高める</li> <li>・多面的で魅力あるルートの開発と紹介を行う</li> </ul> | 農家との連携を図りつつ農産物の販売を積極的に推進する                    | 地域産業の魅力づけ |
|                                                                                                                                                                          | 農業体験観光を通して、地域の魅力を紹介する                         | 地域産業の魅力づけ |
|                                                                                                                                                                          | 地域の商業施設・観光施設・飲食店・文化施設等々と連携し、多面的な魅力あるルートの紹介を行う | 地域産業の魅力づけ |
|                                                                                                                                                                          | ルート上の異業種交流を推進し、地域資源の活用を促進する                   | 様々な分野との協働 |

#### ④地域の自然・文化・歴史を共通の資産として保護活動を推進

| 具体的な方策                                                                                                                                                                                                                 | 活動内容案                                             | カテゴリー分類             |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------|---------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・大雪山・十勝岳連峰の原生林や貴重な野生生物遺産の保全・保護と監視を進める</li> <li>・自然の保全・保護に関する情報発信や啓蒙活動を行うとともに学術調査研究に協力する</li> <li>・歴史的建造物等の地域の歴史文化遺産、北海道遺産などの利活用を図る</li> </ul> <p>地域の自然・文化・歴史を活用した教育プログラムの推進</p> | 大雪山・十勝岳連峰の山麓に生息する貴重な野生生物を保護するため原生林域の保全のために地域が協力する | 特徴的な自然環境の保全         |
|                                                                                                                                                                                                                        | 歴史的・学術的に貴重な生物遺産を保護し自然環境のバロメーターとしての活用を行う           | 特徴的な自然環境の保全         |
|                                                                                                                                                                                                                        | 北の大地の自然環境保護の啓蒙活動を推進                               | 自然環境保全の普及・啓発        |
|                                                                                                                                                                                                                        | カワシンジュガイの生息域保護活動を通して水環境の監視も行う                     | 特徴的な自然環境の保全         |
|                                                                                                                                                                                                                        | 地域の開拓の歴史を掘り起こし検証する中で原風景を発見する                      | 自然・生活文化の研究や活用       |
|                                                                                                                                                                                                                        | 地域の子供たちと生物遺産の生息・観察を通して情報を発信する                     | 自然・生活文化に関わる情報の収集と発信 |
|                                                                                                                                                                                                                        | シンポジウム・講演会の企画・開催を実施する事で、生物遺産の保護意識向上を図る            | 自然・生活文化に関わる情報の収集と発信 |
|                                                                                                                                                                                                                        | 活動団体の連携を図りルート域に生息する全ての野生生物遺産の保護を目指して地域の絆を強化する     | 自然・生活文化の研究や活用       |

#### ⑤ユニバーサルデザインによる地域づくりの推進

| 具体的な方策                                                                                                                 | 活動内容案                          | カテゴリー分類       |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------|---------------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・シーニック活動団体、行政などへのユニバーサルデザインの提案を行う</li> <li>・地域におけるユニバーサルデザインの啓蒙活動を行う</li> </ul> | ホームページ、マップなど制作物へのユニバーサルデザインの提案 | ユニバーサルデザインの提案 |
|                                                                                                                        | リフォームされる公共施設などへのユニバーサルデザインの提案  | ユニバーサルデザインの提案 |
|                                                                                                                        | シンポジウム、講演会の企画、実施               | ユニバーサルデザインの啓発 |

■観光振興の目標：観光情報の提供と参加体験型観光を充実させる

①田園型リラクゼーション観光の充実

| 具体的な方策                                                                                                                              | 活動内容案                                              | カテゴリー分類            |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|--------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・田園型リラクゼーション観光を充実させる</li> <li>・もてなしのシーニックバイウエイを充実させる</li> <li>・地域と来訪者との連携交流を充実させる</li> </ul> | 田園の中で楽しむメニューの充実による滞在と再訪を促す活動                       | 体験型メニューの検討と実践      |
|                                                                                                                                     | シーニックバス、ホーストレッキング、シーニックウォーキングなど体験メニューの検討と実験        | 体験型メニューの検討と実践      |
|                                                                                                                                     | グライダーパスの整備を検討する                                    | 体験型観光の魅力を高める施設等の整備 |
|                                                                                                                                     | 地域ホスピタリティ向上に向け、観光業者、商業者等を交えた検討会を設置するとともに、手引きの作成を行う | ホスピタリティの向上         |
|                                                                                                                                     | 観光客への自然環境保全の啓発を図る活動                                | 観光客との協働            |
|                                                                                                                                     | シーニックルート景観周遊と農業体験を組み合わせたツアーの企画                     | 体験型メニューの検討と実践      |
|                                                                                                                                     | シーニックカフェ、レストランなど休息と食を楽しむメニューと施設の整備                 | 体験型観光の魅力を高める施設等の整備 |

②農業と連携した観光のしくみづくり

| 具体的な方策                                                                                                                                        | 活動内容案                                 | カテゴリー分類     |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------|-------------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・来訪者と農業生産者をつなぐしくみを検討する</li> <li>・地域の農産物の新たな流通販売ルートを検討する</li> <li>・ルートのコミュニティビジネスを興すための検討を行う</li> </ul> | シーニックファンド・トラストを設立し来訪者と農業生産者をつなぐ仕組みを検討 | 基盤となる仕組みの確立 |
|                                                                                                                                               | シーニックルート上にある大手企業の協力を得て運営資金獲得の検討       | 基盤となる仕組みの確立 |
|                                                                                                                                               | 情報拠点などでの地場農産品の販売（ファーマーズマーケットの開催）      | 販売方法の多様化    |
|                                                                                                                                               | 農業者と連携した直販システムの検討                     | 販売方法の多様化    |
|                                                                                                                                               | 花苗移植・管理ビジネスの検討                        | 地域ビジネスの検討   |
|                                                                                                                                               | シーニックルート上にある大手企業と連携した新たなビジネスの検討       | 地域ビジネスの検討   |

### ③シーニック・ランドオペレーション機能の充実

| 具体的な方策                                                                                               | 活動内容案                               | カテゴリー分類            |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------|--------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・シーニックバイウエイの情報網と発信機能の充実。</li> <li>・シーニック情報中枢機能の充実。</li> </ul> | ルートの情報収集と情報発信                       |                    |
|                                                                                                      | 見どころや立ち寄りポイントなどを紹介できるガイド（情報網）の充実    | 多様な媒体の活用           |
|                                                                                                      | インターネットホームページによるリアルタイムのエリア情報の紹介     | 多様な媒体の活用           |
|                                                                                                      | 携帯電話によるエリアの情報の発信                    | 多様な媒体の活用           |
|                                                                                                      | イベントの開催<br>メディアが関心を持てるイベント          | 情報価値を高める企画の検討      |
|                                                                                                      | ペンション、レストラン、カフェでの体験メニューの情報提供の仕組みを検討 | 情報価値を高める企画の検討      |
|                                                                                                      | エリアのマップの発行                          | 多様な媒体の活用           |
|                                                                                                      | 来訪再訪の動機づけを促す方策の検討                   | 情報価値を高める企画の検討      |
|                                                                                                      | 来訪者へのアンケートによる情報収集と各種活動の評価と検証        | 評価・学習・実践を通じた情報の充実化 |
|                                                                                                      | 地域FMと連携した情報発信                       | 多様な媒体の活用           |
|                                                                                                      | 観光ボランティアなどの講習会の開催                   | 評価・学習・実践を通じた情報の充実化 |
|                                                                                                      | フォトコンテストの開催                         | 情報価値を高める企画の検討      |
|                                                                                                      | 地域の情報冊子を製作                          | 多様な媒体の活用           |

#### ※ランドオペレーション

旅行業界用語で、旅行先の地上手配を行うこと。一般的には旅行先の宿泊、移動、送迎、案内などを企画・調整・実施すること。これを行う人をランドオペレーターという。アメリカでは(ローカル)ツアー・オペレーションと呼ぶのが通例である。



## 参考資料2. 分科会ごとの中短期運営スケジュール

### ■景観分科会

| 目標計画年 | 活動分類     | 活動イメージ                      |
|-------|----------|-----------------------------|
| 1年後完了 | 全体に関わること | ルート上の関係自治体の景観条例の現状調査        |
|       | 景観形成     | 景観形成に取り組んでいる活動団体との調整と支援     |
|       |          | 景観阻害要因の調査除去報告の全体的まとめと検証     |
|       | 地域づくり    |                             |
|       | 観光振興     |                             |
| 3年後完了 | 全体に関わること | ルート上の関係自治体の景観条例の現状調査        |
|       | 景観形成     | 景観形成に取り組んでいる活動団体との調整と支援     |
|       |          | ルート上の景観問題の調査                |
|       |          | ルート上で実施された景観整備の検証           |
|       |          | ルート上の景観整備のための基本指針づくり        |
|       |          | ルート上で実施された景観整備の検証と調整（１）     |
|       |          | 景観に関する参加団体，地域住民の意識調査（１）     |
|       | 地域づくり    |                             |
| 5年後完了 | 全体に関わること |                             |
|       | 景観形成     | 景観形成に取り組んでいる活動団体との調整と支援     |
|       |          | 景観整備のための地域別ルールづくり           |
|       |          | ルート上の各都市周辺部の土地利用の規制と眺望確保の研究 |
|       |          | ルート上で実施された景観整備の検証と調整        |
|       |          | ルート上で実施された景観整備の検証と調整（２）     |
|       |          | 景観に関する参加団体，地域住民の意識調査（２）     |
|       | 地域づくり    |                             |
|       | 観光振興     |                             |

## ■花分科会

| 目標計画年 | 活動分類     | 活動イメージ                                                     |
|-------|----------|------------------------------------------------------------|
| 1年後完了 | 全体に関わること | 花分科会参加活動団体の花植栽活動を具現化することで、「国道237花いっぱい運動」の輪をスタートさせる。        |
|       | 景観形成     | 年に2回の国道237沿道ゴミ拾いと花植栽の実施を通して、景観美化活動を行う。                     |
|       |          | 地域のビューポイントの整備事業                                            |
|       | 地域づくり    | 複数の活動団体が共有できる事業を通して、連携を深める。                                |
|       |          | 集中イベント・フォーラム等を企画・実施する。                                     |
|       | 観光振興     | 観光と農業の連動を図り、花分科会活動団体が中心になり地場農産品の販売活動を実施する。                 |
|       |          | ウォーキング・サイクリングコースの整備事業                                      |
| 3年後完了 | 全体に関わること | 花分科会参加活動団体の花植栽活動が、一部で良いから、線で結ばれ、「国道237花いっぱい運動」の輪を点から面に広げる。 |
|       | 景観形成     | 景観美化活動の輪をルート活動団体に広げる。                                      |
|       |          | ビューポイントの整備事業が進み、ルート全体に名所が増えること。                            |
|       | 地域づくり    | 多くの活動参加者を募るため、行政と一体となり地域作りの協議と調査を実施。<br>(次世代につながる仕組み作り)    |
|       | 観光振興     | 観光と農業が一体化することで農産加工体験工房や、特産品のPRを通して、農産品のブランド化を図る。           |
|       |          |                                                            |
| 5年後完了 | 全体に関わること | ルート全体に花分科会参加活動団体の花植栽活動が具現化することで、「国道237花いっぱい運動」の輪が広がること。    |
|       | 景観形成     | 景観美化活動の輪を広げ、ルート全体に広げる。                                     |
|       |          | 景観ビジネスの具現化に向けて調査研究を実施。                                     |
|       | 地域づくり    | ルート集中イベントが定着し、全国区な知名度に向上させる。                               |
|       | 観光振興     | 農業がルートの観光資源として定着させる。                                       |
|       |          | 冬季間の観光客誘致メニューの開発調査の実施。                                     |
| それ以降  | 全体に関わること | ルート全体が花で満ち、活動団体から住民へ、花の輪が広がること。                            |
|       | 景観形成     | 景観が良ければ住民が潤う実感を体験する。                                       |
|       | 地域づくり    | 連携が個人・団体の夢を実現させる近道で有ってほしい。                                 |
|       | 観光振興     | 全ての住民が観光からの恩恵を実感できる地域。                                     |

## ■情報発信分科会

| 目標計画年 | 活動分類     | 活動イメージ                              |
|-------|----------|-------------------------------------|
| 1年後完了 | 全体に関わること | シーニック大雪・富良野ルートの運営活動計画に基づき、その情報発信を担う |
|       |          | ルートのホームページの運用・管理                    |
|       |          | ルート情報の充実と一層の認知度向上およびメディア連携の推進       |
|       |          | 参加団体の情報の発信への支援                      |
|       |          | 情報発信コンテンツの充実を図る                     |
|       |          | シーニック的な地域情報発信の新しい形を調査・研究し実践する       |
|       | 景観形成     |                                     |
|       | 地域づくり    |                                     |
|       | 観光振興     |                                     |
| 3年後完了 | 全体に関わること |                                     |
|       | 景観形成     |                                     |
|       | 地域づくり    |                                     |
|       | 観光振興     |                                     |
| 5年後完了 | 全体に関わること |                                     |
|       | 景観形成     |                                     |
|       | 地域づくり    |                                     |
|       | 観光振興     |                                     |



継 続

## ■体験観光分科会

| 目標計画年 | 活動分類     | 活動イメージ                                      |
|-------|----------|---------------------------------------------|
| 1年後完了 | 全体に関わること | 観光に関するいろいろな試みの成果や評価を実感できるような仕組みをつくる         |
|       | 景観形成     | シーニックバスなど景観に対する意識の醸成ができるようなツアーやイベントを企画・実施する |
|       | 地域づくり    | 非参加団体でも、ネットワークに入りたくなるような、組織づくりの窓口になる        |
|       | 観光振興     | 観光振興のための実施計画を作成する                           |
| 3年後完了 | 全体に関わること | 上記のコンセプトを具体化                                |
|       | 景観形成     |                                             |
|       | 地域づくり    |                                             |
|       | 観光振興     |                                             |
| 5年後完了 | 全体に関わること | 見直しと新たな中長期計画の策定                             |
|       | 景観形成     |                                             |
|       | 地域づくり    |                                             |
|       | 観光振興     |                                             |

## ■ユニバーサルデザイン分科会

| 目標計画年 | 活動分類     | 活動イメージ                                                                                                      |
|-------|----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1年後完了 | 全体に関わること | ユニバーサルデザインに対する啓蒙、思想の普及                                                                                      |
|       | 景観形成     | ユニバーサルデザインに特化した景観づくりの情報提供や啓蒙、思想の普及●ユニバーサルデザインを良く理解してもらうため、UDに関する冊子などの制作                                     |
|       | 観光振興     | ユニバーサルデザイン的な観光地づくりの啓蒙、思想の普及                                                                                 |
| 3年後完了 | 全体に関わること | ユニバーサルデザインに特化したルートづくり●ルート内のユニバーサルデザイン情報の提供                                                                  |
|       | 景観形成     | ルユニバーサルデザインに特化した景観づくり                                                                                       |
|       | 地域づくり    | ユニバーサルデザインに対する啓蒙、思想の普及●ユニバーサルデザインを良く理解してもらうため、UDに関する冊子などの制作                                                 |
|       | 観光振興     | 子供からお年寄り、また色覚障害者や身体障害者まで安心して訪れることの出来る観光地づくり                                                                 |
| 5年後完了 | 全体に関わること | ユニバーサルデザインに特化したルートづくり●ユニバーサルデザインの情報発信基地の開設                                                                  |
|       | 景観形成     | ユニバーサルデザインに特化した景観づくり                                                                                        |
|       | 地域づくり    | ユニバーサルデザインに特化した地域づくり                                                                                        |
|       | 観光振興     | 子供からお年寄り、また色覚障害者や身体障害者まで安心して訪れることの出来る観光地づくり                                                                 |
| それ以降  | 全体に関わること | 子供からお年寄り、また色覚障害者や身体障害者まで安心して訪れることの出来るルート及び観光地造り                                                             |
|       | 景観形成     | 色覚障害者や身体障害者でも楽しめるような景観づくり●色覚障害者が見て楽しめる花畑の整備（花の色を考えて植え方や種類を考える）                                              |
|       | 地域づくり    | あらゆる人々を良く理解して、受け入れてくれるような地域づくり●色覚障害者や身体障害者などハンデを持った人々に対する偏見の持たない地域づくり                                       |
|       | 観光振興     | 色覚障害者や身体障害者でも楽しめるような観光地づくり●身体障害者が使う障害者用食器などを備えたレストランの開設<br>色覚障害者や身体障害者でも楽しめるような観光地づくり●障害者が気兼ねなく鑑賞できるアート館の開設 |



参考資料3. ルート運営活動計画 活動内容カテゴリー別の中短期運営スケジュール

| 方針<br>区分 | 活動内容のカテゴリー              | 短期                                |                        |                        | 中期                                  |                      |                                             | 長期         |            |            |             | 長々期 |
|----------|-------------------------|-----------------------------------|------------------------|------------------------|-------------------------------------|----------------------|---------------------------------------------|------------|------------|------------|-------------|-----|
|          |                         | 1年(2005年度)                        | 2年(2006年度)             | 3年(2007年度)             | 4年(2008年度)                          | 5年(2009年度)           | 6年(2010年度)                                  | 7年(2011年度) | 8年(2012年度) | 9年(2013年度) | 10年(2014年度) | 以降  |
| 景観形成     | 景観保全活動の展開               | 景観に関する<br>情報発信や啓発・調査・研究・社会実験      |                        |                        | 景観に関する<br>情報発信や啓発・保全施策の展開・基金の積み立て継続 |                      |                                             |            |            |            |             |     |
|          | 景観形成の計画と<br>ルールづくり      |                                   | 景観に関する<br>ルールづくり・基金の運用 |                        |                                     |                      | 景観に関する制度の運用及び検証                             |            |            |            | ルールの見直し     |     |
|          | 空間の整備                   | 眺望点の調査・計画設計・用地取得                  |                        | シーニックビューポイント<br>等の施設整備 | 維持管理の実施・眺望点追加があれば、新設を検討             |                      |                                             |            |            |            |             |     |
|          | 景観形成の組織づくり              | 組織化に向けた準備                         |                        | 認定手続き等組織の立ち上げ          |                                     |                      | 組織体制の強化・見直し等                                |            |            |            |             |     |
| 地域づくり    | 啓発・発見の施策展開              | イベント、シンポジウム、講演会の企画・開催・広報活動の推進     |                        |                        |                                     |                      | 新しい地域資源の発見                                  |            |            |            |             |     |
|          | 様々な分野との協働               |                                   |                        |                        | 異業種交流の推進し、地域資源を促進する                 |                      |                                             |            |            |            |             |     |
|          | 自然・生活文化に関わ<br>る情報の収集と発信 |                                   |                        |                        | 子供達と生物遺産の情報発信、シンポジウムなどによる保護意識向上     |                      |                                             |            |            |            |             |     |
|          | 自然・生活文化の<br>研究や活用       |                                   |                        |                        |                                     |                      | 地域の歴史の掘り起こしと原風景発見<br>全ての野生生物保護を目指し保護意識向上を図る |            |            |            |             |     |
|          | 自然環境保全の<br>普及・啓発        | 自然環境保護の啓蒙、水環境監視、生物遺産の情報発信・講演会等の開催 |                        |                        |                                     |                      |                                             |            |            |            |             |     |
|          | 体制強化に<br>向けた取組          | 連携強化事業の推進                         |                        |                        |                                     |                      |                                             |            |            |            |             |     |
|          | 地域産業の魅力づけ               | 農家との連携                            |                        |                        | 農業体験観光、商業施設等との連携                    |                      |                                             |            |            |            |             |     |
|          | 地域連携意識の醸成               | シーニックについての理解を深める企画の検討             |                        |                        | 年度・季節キャンペーン計画の立案・運営                 |                      |                                             |            |            |            |             |     |
|          | 特徴的な<br>自然環境の保全         | 歴史的・学術的に貴重な生物遺産の保護                |                        |                        |                                     | 貴重な野生生物保護のための原生林域の保全 |                                             |            |            |            |             |     |
|          | ユニバーサルデザイン<br>の啓発       | シンポジウム、講演会の企画・実施                  |                        |                        |                                     |                      |                                             |            |            |            |             |     |
|          | ユニバーサルデザイン<br>の提案       |                                   |                        |                        |                                     | 制作物、公共施設などへのUDの提案    |                                             |            |            |            |             |     |

|      |                    |                                     |  |  |                                       |  |  |                 |  |  |
|------|--------------------|-------------------------------------|--|--|---------------------------------------|--|--|-----------------|--|--|
| 観光振興 | 観光客との協働            |                                     |  |  | 観光客への自然環境保全の啓発を図る活動                   |  |  |                 |  |  |
|      | 基盤となる仕組みの確立        |                                     |  |  | ファンド、トラストの設立<br>企業の協力による運営資金の獲得       |  |  |                 |  |  |
|      | 情報価値を高める企画の検討      | フォトコンテスト開催<br>再訪の動機付け施策の検討          |  |  | メディアが関心を持てるイベントの開催<br>情報提供の仕組みを検討     |  |  |                 |  |  |
|      | 体験型観光の魅力を高める施設等の整備 | ブライドルバスの整備                          |  |  | シーニックカフェ・レストランの整備                     |  |  |                 |  |  |
|      | 体験型メニューの検討と実践      | シーニックバスなど体験メニューの検討と実験               |  |  | 田園メニューの充実を図る<br>景観周遊と農業体験の組み合わせたツアー企画 |  |  |                 |  |  |
|      | 多様な媒体の活用           | ホームページ、地域FMとの連携による情報紹介<br>エリアマップの発行 |  |  | 地域の情報冊子の制作<br>ガイドの充実                  |  |  | 携帯電話によるエリアの情報発信 |  |  |
|      | 地域ビジネスの検討          |                                     |  |  | 花苗移植・管理ビジネスの検討<br>起業との連携によるビジネスの検討    |  |  |                 |  |  |
|      | 販売方法の多様化           | ファーマーズマーケットの開催                      |  |  | 農業者と連携した直販システムの検討                     |  |  |                 |  |  |
|      | 評価・学習・実践を通じた情報の充実化 | 観光ボランティア等の講習会の開催                    |  |  | 来訪者へのアンケートによる評価・検証                    |  |  |                 |  |  |
|      | ホスピタリティの向上         | 地域ホスピタリティの向上                        |  |  |                                       |  |  |                 |  |  |

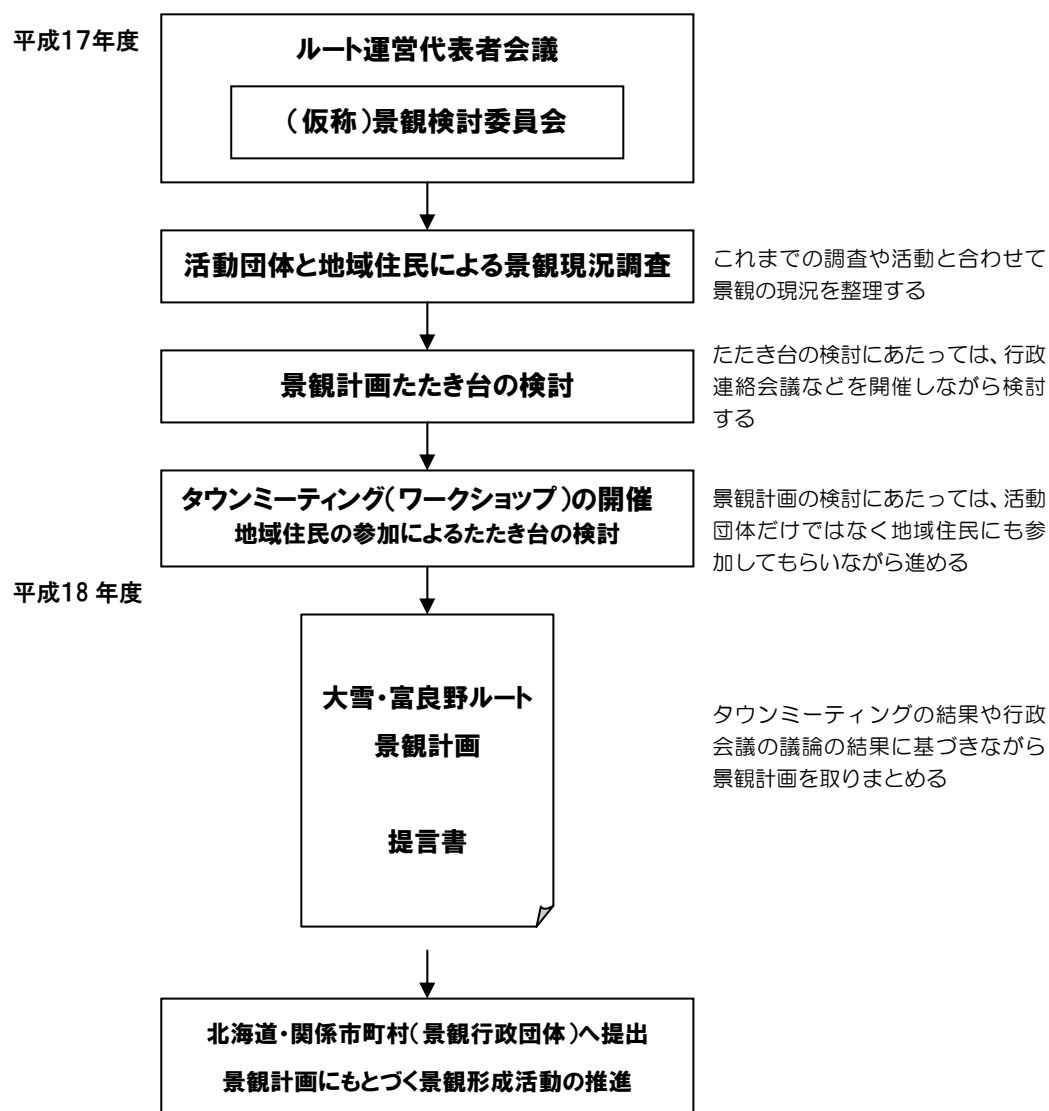
|      |                   |                               |                                        |                                                                  |  |
|------|-------------------|-------------------------------|----------------------------------------|------------------------------------------------------------------|--|
| 達成目標 | 短・中・長期ごとの計画到達イメージ | 本格展開に向けた下地づくり・すぐに来ることの完了を目指す。 | 根幹となる主要な活動を開始し組織化を完了させるルートの存在を道内に定着させる | 組織体制を固め、継続的な活動ができるように人材・資金の確保を確立する全国にルートの存在を定着させるとともに活動内容の充実化を図る |  |
|------|-------------------|-------------------------------|----------------------------------------|------------------------------------------------------------------|--|

## 参考資料4. 景観計画の検討

大雪・富良野ルートは、美しい田園景観がルート大切な資源となっており、この資源を保全し高めるためにも、沿道の景観ルールの必要性がシンポジウムなどを通して確認されている。

そこで、大雪・富良野ルートではルート運営代表者会議に「(仮称)景観検討委員会」をつくり、ルート運営行政連絡会議と調整を行いながら、「景観緑三法」を考慮しつつ、2ヵ年で景観計画の検討を行い、検討結果を提言書としてとりまとめ、ルートの関係行政団体(景観行政団体)に提出し、景観計画地区などの指定を進めるよう要請する。

### ■景観計画の検討の流れ

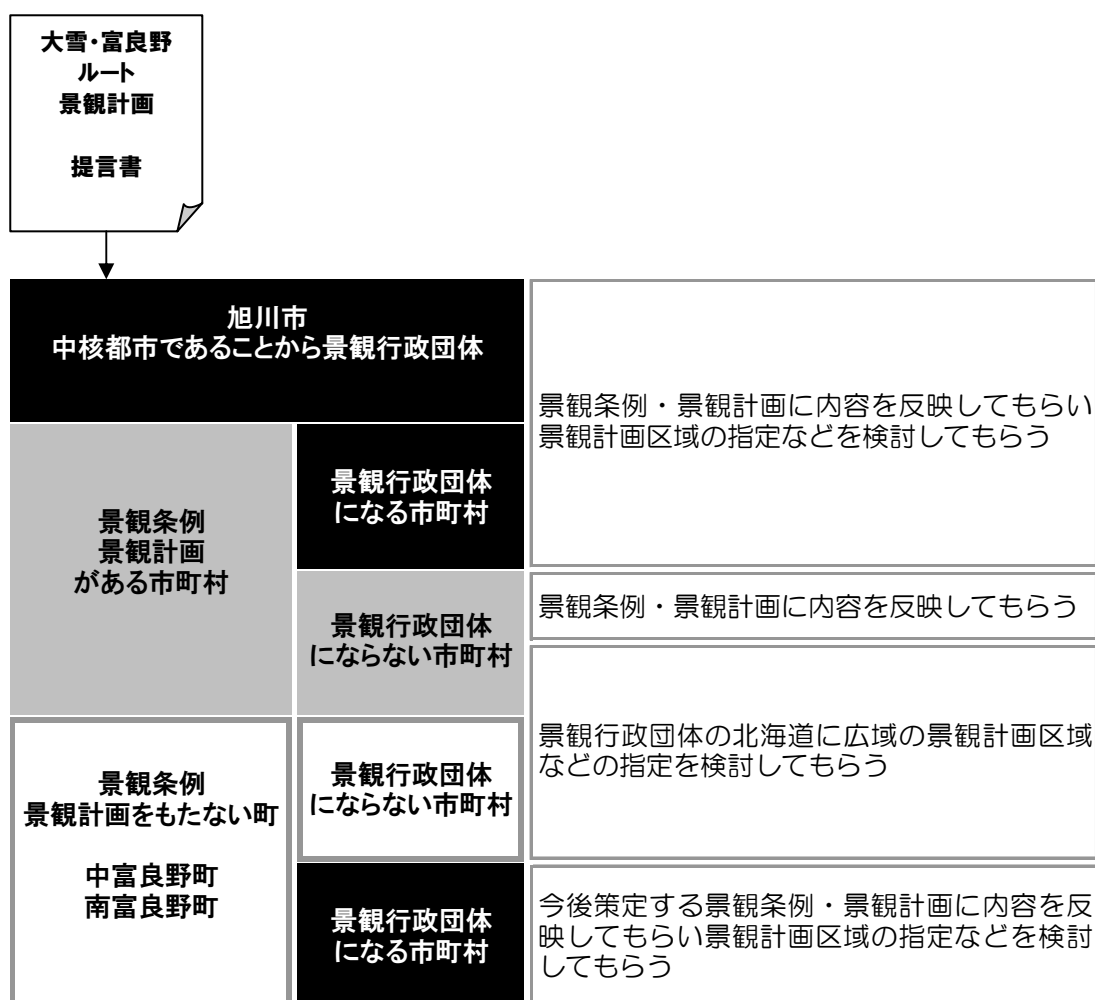


## ■ルート運営代表者会議で作成した景観計画の位置づけ

ルート運営代表者会議から提出する景観計画の提言書は、関係市町村に充分理解してもらう必要がある。

景観行政団体となる旭川市、景観条例や景観計画を策定している市町村においては、景観条例や景観計画にその内容を反映してもらうように依頼する。

旭川市以外が景観行政団体にならない場合は、景観行政団体になっている北海道に協力を依頼し、ルート全体を対象とした広域的な景観計画区域の指定などを検討してもらう。



大雪・富良野ルート市町村の景観条例と景観計画策定状況

|       | 景観計画               | 条例               |
|-------|--------------------|------------------|
| 旭川市   | 旭川市景観づくり基本計画       | 旭川市景観条例          |
| 東神楽町  | 東神楽町花のまち景観ガイドプラン   |                  |
| 東川町   | 美しい東川の風景を守り育てる基本計画 | 美しい東川の風景を守り育てる条例 |
| 美瑛町   | びえい景観ガイドプラン        | 美瑛の美しい景観を守り育てる条例 |
| 上富良野町 |                    | 上富良野景観づくり条例      |
| 中富良野町 |                    |                  |
| 富良野市  | ふらの景観ガイドプラン        | 富良野らしさの自然環境を守る条例 |
| 南富良野町 |                    |                  |
| 占冠村   |                    | 美しい占冠の風景を守り育てる条例 |



シーニックバイウェイ北海道 たいせつ ふらのの大雪・富良野ルート

ルート運営活動計画 2005.3(指定申請)

たいせつ ふらのの  
大雪・富良野ルート



ルート運営活動計画 2005.3